

取扱説明書

ワイヤレスモニター付テレビドアホン

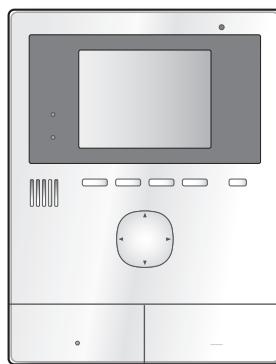
電源コード式

品番 ブイエル エスダブリューディー ケイ
VL-SWD220K

VL-V566
VL-MWD220K
VL-WD613



VL-V566



VL-MWD220K
(本体表示: VL-MWD220)



VL-WD613



ニッケル水素電池のリサイクルに
ご協力ください。

Ni-MH

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

施工説明書
別添付

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(6~7ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書
別添付

- 本機は、盗難・侵入を阻止するものではありません。
発生した損害については、責任を負いかねますのでご了承願います。
- 本書に記載のイラストや画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。

確認と
準備

通話/
モニター

録画/
再生

くらし
モード

電話/ファク
との連携

他機器
との連携

その他
の機能
や設定

必要な
とき

困った
とき

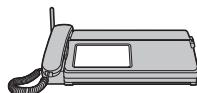
はじめに

本製品は、次の機器と連携することでさらに便利なシステムとしてお使いいただけます。

- ドアホンや子機の増設はできません。

別売の連携機器(品番などの一覧はP.40)

電話/ファクス(P.24)



1台のみ

連携すると、電話/ファクスでドアホンの来客応答ができます。

窓/ドアセンサー(P.25)



合わせて
20台まで

窓やドアが開いたときに、本機にお知らせします。

警報器/コール機器(P.28)

いずれかを1種類のみ

警報器の反応やコール機器からの呼び出しを、本機にお知らせします。

光るチャイム/メロディサインなど(P.28)

いずれかを1種類のみ

ドアホンの来客時などに本機に連動して、光や音でお知らせします。

- 子機のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- その他、本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

付属品について

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

〈ドアホン用/ドアホン親機用〉

施工説明書に記載しています。

〈子機用〉

□ 充電台



..... 1台

□ 電池パック



..... 1個

お願い

- 電源プラグキャップおよび包装材料は、商品を取り出したあと適切に処理をしてください。

もくじ



使ってみましょう 4

確認と準備

安全上のご注意	6
使用上のお願い	8
各部のなまえとはたらき	10
日時(時計)の設定	13
子機の設置・充電	14

通話／モニター

来客の呼び出しに応答する	15
ドアホン側の様子を見る(モニター)	15
ドアホン映像表示中の便利な機能や設定	16
ガイドを消して映像全体を見る	16
画面の明るさを変える	16
受話音量や送話音量を変える	16
自分の声をボイスチェンジする	16
室内の相手を呼び出す(室内呼)	17
ドアホン通話を転送する	17

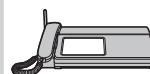
録画／再生

録画する(自動録画/手動録画)	18
着信映像の録画(自動録画)	18
モニター映像の録画(手動録画)	18
ドアホン親機で録画を再生する	18
再生音量や画面の明るさを変える	19
画像を保護する	19
画像を消去する	19
子機で録画を再生する	20
画面の明るさを変える	21
画像を保護する	21
画像を消去する	21

くらしモード

くらしモード(在宅/夜間/外出)について	22
在宅/夜間/外出モードの詳細設定	22
くらしモードの切り替えかた	23

電話/ファクスとの連携



電話/ファクス

との連携について 24

電話/ファクスで来客応答ができるようにする(ワイヤレスアダプター機能登録)	24
電話/ファクス連携時のお願い	24

他機器との連携

窓/ドアセンサーとの連携について	25
窓/ドアセンサーを ドアホン親機に登録する	25
報知レベルによる通知動作の違い	26
報知レベルを「高い」に設定して ドアセンサーを使うとき	27
窓/ドアの開閉状態を確認する (センサー情報を見る)	27

警報器やコール機器と連携して使う	28
警報通知やコール通知について	28

光るチャイムやメロディサインなどと 連携して使う	28
-----------------------------	----

その他の機能や設定

お知らせ画面を見る	29
情報表示画面を見る	29
呼出音量を変える	30
呼出音の種類を変える(ドアホン)	30
ドアホン親機の機能設定 (設定方法と設定一覧)	31
子機の機能設定 (設定方法と設定一覧)	34

必要なとき

中継アンテナを使用する	35
使わなくなった機器を減設する	37
子機の再登録が必要になったとき	37
仕様	38

別売品・連携機器一覧 39

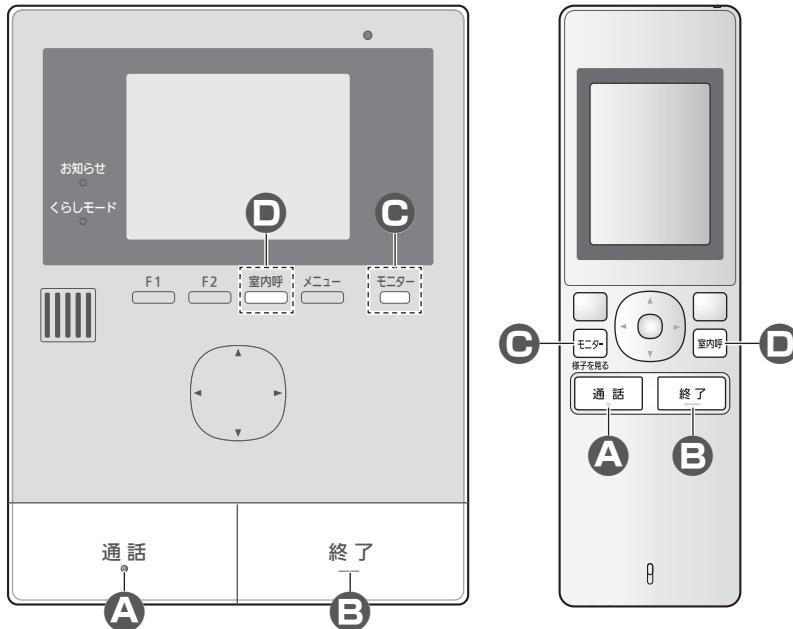
困ったとき

困ったとき	41
こんな表示が出たら	44
保証とアフターサービス	46
さくいん	47

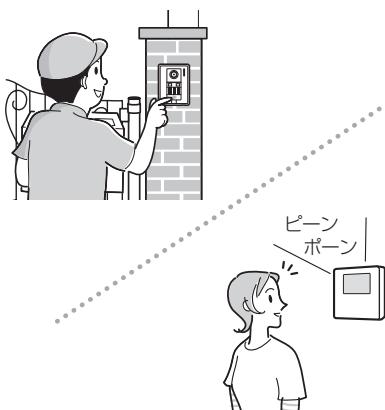


使ってみましょう

ご使用前に必ず、ドアホン親機の日時設定や子機の充電をしてください。(P.13、14)

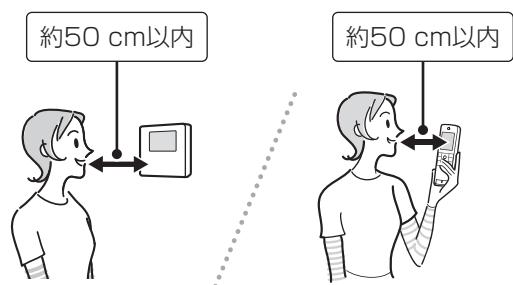


● 来客の呼び出しに応答する



1 ピーンポーンと鳴ったら、 【通話】(A)を押し、相手と話す

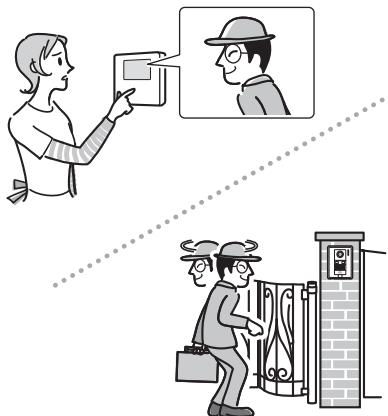
- 相手と交互に話してください。
同時に話すと声が途切れます。



2 終わったら、【終了】(B)を押す

● ドアホン側の様子を見る(モニター)

ドアホン側(玄関)の様子を、映像と音で確認できます。(室内の声は外に聞こえません)



1 【モニター】(C)を押す

● 映像が映り、周囲の音が聞こえます。

2 確認が終わったら、 【終了】(B)を押す

● ドアホン親機から子機を呼び出す(室内呼)



1 【室内呼】(D)を押し、 「プー」音に続けて、相手に 呼びかける

● 相手が出たら、
通話もできます。



2 終わったら、 【終了】(E)を押す

1 「プー」音や呼びかけが聞こえ たら、通話(A)を押す



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険

「死亡や重傷を負うおそれ
が大きい内容」です。

警告

「死亡や重傷を負うおそれ
がある内容」です。

注意

「軽傷を負うことや、財産の
損害が発生するおそれがあ
る内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

危険

〈電池パックについて〉

液もれ・発熱・破裂を防ぐために



- 分解・改造しない
- 指定の電池パック以外は使用しない
- 付属の電池パックを、この機器以外に使用しない
- 火の中に捨てたり加熱しない
- 端子を金属などに接触させない
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない



- 専用の充電台を使用して指定の電池パックを充電する

事故を防ぐために



- 液もれしたとき、“液”に触れたり目に入れない
(皮膚や衣服に付いたり目に入ると、皮膚の障害や失明などの原因)
→皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。目に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

警告

火災・感電などを防ぐために



禁止

- 分解・修理・改造しない
→修理は販売店へご相談ください。
- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 雷が鳴ったら、ドアホン親機・充電台・電源プラグに触れない
- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない
 - 傷つける、加工する、熱器具に近づける、コードに過度なストレスを加える(無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど)(傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因)
→修理は販売店へご相談ください。

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100V以外での使用はしない
(たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因)

- 機器内部に金属物を入れない
→金属物が入った場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。

- 機器(子機用充電台や電源コードを含む)に水をかけたり、ぬらしたりしない
→ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。

- 本機を電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない



- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因)
→傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



警告

火災・感電などを防ぐために



■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
→電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切る

(そのまま使用すると、火災や感電の原因)
→使用を中止し、販売店へご相談ください。

■電源プラグを抜くときは、プラグ本体(金属でない部分)を持って抜く

(コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因)

事故などを防ぐために



禁止

■医療機器の近くでの設置や使用をしない※1

・手術室、集中治療室、CCU(冠状動脈疾患監視病室の略称)などには持ち込まない

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない※1

(※1 本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因)



警告

事故などを防ぐために



■心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す

(本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合あり)



注意

事故・けが・財産の損害などを防ぐために



禁止

■不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

(落下による破損やけがの原因)

■スピーカーに耳を近づけて使用しない

(急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こすおそれあり)

■子機用充電台にコインや指輪などの金属物を載せない

(金属物が熱くなり、やけどの原因)

■子機用充電台に磁気に弱いもの(キャッシュカード、通帳など)を近づけない

(子機用充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります)



■子機を壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける

(落下による、破損やけがの原因)

→石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付けてください。

使用上のお願い

子機をこんなところに設置しない

- 火気・熱器具の近く(変形や故障の原因)
- 直射日光の当たるところ・冷暖房機の近く(誤動作・変形・故障の原因)
- 温度変化が激しいところ(結露による誤動作の原因)
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン(インターホン機能付き)、ホームセキュリティ関連装置の近く(ノイズ発生の原因)
- CSデジタル放送受信機器(チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど)の近く(CSデジタル放送の画像が乱れる原因)
 - ・受信機器から離して設置しても、特定チャンネルの画像が乱れる場合(P.43)

お願い

- ドアホンやドアホン親機の設置場所は、施工説明書をよくお読みください。

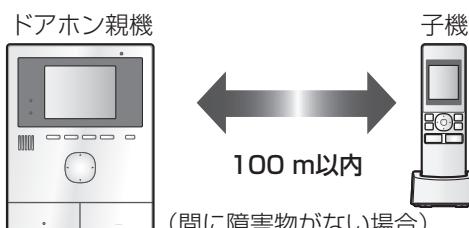
電源プラグを差し込む位置は…

電源プラグは、各機器の設置場所の近くで抜きやすい場所にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしてください。

充電台は…

- AMラジオの近くに置かないでください。(AMラジオで雑音が聞こえる原因)
- テレビ、スピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くに置かないでください。(充電できないことがあります)

子機の使用可能距離は…



子機での通話について

- ・デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。
- ・補聴器をお使いの場合、種類によっては雑音が入る場合があります。

ドアホン親機・子機間の通信について

- 距離が離れていたり、100 m以内でも間に次のような障害物などがあると、電波が弱くなります。(子機では、ブツブツ音、通話の途切れ、映像の乱れや更新の遅れが起きたり、電波表示が窓外となって使えないことがあります)
 - ・金属製のドアや雨戸
 - ・アルミはく入りの断熱材が入った壁
 - ・コンクリートやトタン製の壁
 - ・複層ガラスの窓
 - ・壁を何枚もへだてたところ
 - ・各機器を、それぞれ別の階や家屋などで使うとき
- 上記のような場合は、別売の中継アンテナの設置をお勧めします。(P.35、39)

電波について

- 本機は、1,895.616～1,902.528 MHzの帯域を使用する無線設備です。

本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。(一般社団法人

電波産業会 標準規格

「ARIB STD-T101」準拠)

1.9-D

- J-DECTロゴは、DECT Forumの商標です。

J-DECTのロゴはARIB STD-T101に準拠した1.9 GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。

同一ロゴを搭載する機器間で

の接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- 本機の使用周波数に関するご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口」にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

2. その他、何かお困りのことが起きたときは、裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口」へお問い合わせください。

個人情報について

本機をご使用になると、来客映像などの録画データ（個人情報）がドアホン親機の本体メモリー（内蔵）に記録されます。

これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

〈免責事項〉

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

〈本機の修理を依頼するとき〉

- ドアホン親機の録画データは取り出すことができません。修理依頼の前に、必要に応じて録画内容を確認してください。
- データの確認後、ドアホン親機や子機でそれぞれ、「初期化」をしてください。^{※1}
 - 初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます。
 - 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

- ドアホン親機や子機でそれぞれ、「初期化」をしてください。^{※1}
(初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます)

※1 「初期化」について

- ドアホン親機の場合
「親機の初期化」の「出荷時に戻す」を行う(P.33)
- 子機の場合
「設定の初期化」を行う(P.34)

プライバシー・肖像権について

ドアホンの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

お手入れについて

柔らかい布でから拭きしてください。

- 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞って拭いてください。

〈子機（本体）を拭くとき〉

誤操作防止のため、電池パックを抜いてください。

〈電源プラグや子機の充電台を拭くとき〉

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お願い

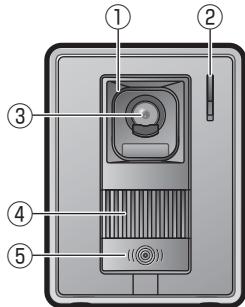
- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せつけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の原因になります)

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)
- 施工説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 使用を中止するときは、万一の落下防止のため、ドアホン親機、ドアホンを壁から取り外してください。電源線を直結している場合などは、取り外しをお買い上げの販売店にご相談ください。

各部のなまえとはたらき

ドアホン



①レンズカバー

②マイク

③カメラレンズ

④スピーカー

⑤呼出ボタン・ランプ(ボタン中央:赤)

- 接続したドアホン親機の電源が入るとランプが点灯します。
- ボタンを押し続けながら話すと、下記の「ただいまコール」がはたらきます。

ただいまコールについて

室内側の応答を待たなくとも、玄関先から室内側に「ただいま」と呼びかけることができる機能です。

1 呼出ボタンを押したまま、約3秒後に呼びかけ、終わったら指を離す

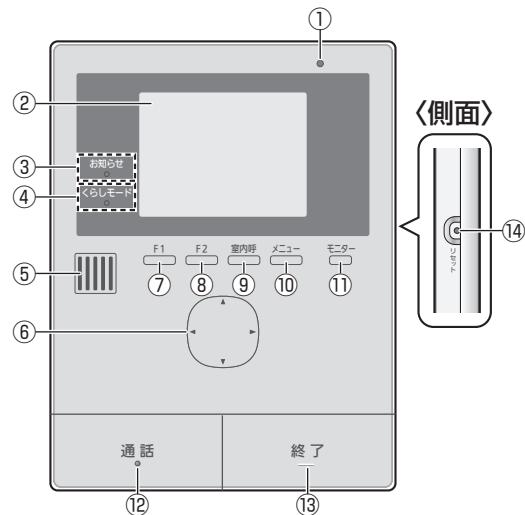
- 呼びかけの声は、ドアホン親機にのみ聞こえます。
- ドアホン親機から聞こえる声の大きさはドアホンの呼出音量の設定(P.30)に連動します。(「切」設定中は、音量「小」で聞こえます)

ドアホンの画質について

設置環境や使用する時間帯によって、来客や背景の明るさや色味が変わることがあります。

詳しくは(P.41)

ドアホン親機



①マイク

②液晶ディスプレイ

③お知らせランプ(青)

新しく録画した未確認画像や、確認してほしいお知らせがあるときに点滅します。(P.11のトップメニューを表示するとランプが消灯します)

④くらしモードランプ

くらしモードの設定状態を表します。(P.22)

⑤スピーカー

⑥マルチファンクションキー【▼】【▲】【◀】【▶】

項目の選択などに使います。

⑦【F1】ボタン

⑧【F2】ボタン

⑨【室内呼】ボタン

子機を呼び出します。(P.17)

⑩【メニュー】ボタン

画面消灯時に押すとトップメニューを表示します。

⑪【モニター】ボタン

ドアホン側の様子を確認できます。(P.15)

⑫【通話】ボタン・ランプ(ボタン中央:青)

ランプは、ドアホンや子機からの着信中に点滅、通話中は点灯します。

⑬【終了】ボタン

⑭リセットスイッチ

動作がおかしいときは、先端の細いもので押してください。(録画した画像、登録した設定内容などは消えません)

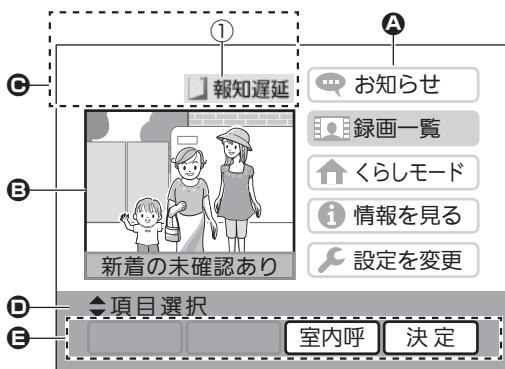
■【F1】【F2】【室内呼】【メニュー】ボタンについて

画面点灯時は、画面下部に表示される機能(P.11の③)の操作に使います。

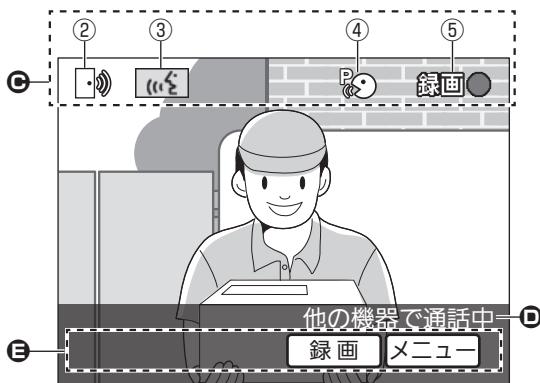
ドアホン親機の画面について

■ トップメニュー

日時設定後に【メニュー】ボタンを押すと表示されます。



■ 映像表示画面



Ⓐ操作メニューを表示します。

メニュー	はたらき
お知らせ*1	お知らせ画面を表示します。(P.29)
録画一覧	録画一覧を表示します。(P.18)
暮らしモード	暮らしモードの設定画面を表示します。(P.22)
情報を見る	情報表示画面を表示します。(P.29)
設定を変更	設定画面を表示します。(P.31)

*1 お知らせがないときは表示されません。

Ⓑ録画した画像を表示します。

表示画像について

新しく録画された未確認画像が

■あるとき: 未確認の最新画像を表示

(画像下部に「新着の未確認あり」と表示されます)

■ないとき: 最新画像を表示

Ⓒ現在の状態をアイコンなどで表示します。

番号	意味
①	ドアセンサーの報知遅延時間中(P.27)
②	表示映像の撮影機器 Ⓐ: ドアホン
③	撮影中の機器との通信状態 Ⓑ: 通話中、Ⓒ: モニター中 Ⓓ: 連携した電話/ファックスがドアホンと通話中
④	プレストーク通話中(P.15)
⑤	録画中

Ⓓ操作案内、現在の状態説明などを表示します。

Ⓔ操作場面ごとに有効な機能を表示します。

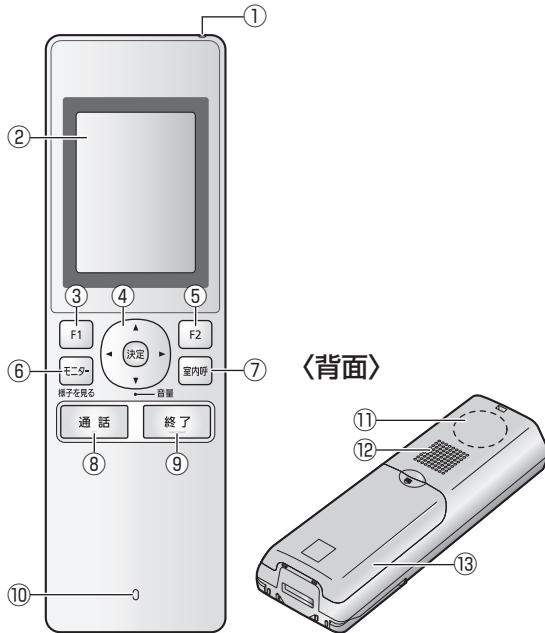
各機能は、それぞれ画面下の4つのボタン

【F1】【F2】【室内呼】【メニュー】で操作します。

操作時のボタン表記例: 【室内呼】(録画)

【メニュー】(決定)

子機



① 充電ランプ (P.14)

② 液晶ディスプレイ

③ [F1] ボタン

④ マルチファンクションキー
[▼][▲][◀][▶][決定]

項目の選択や決定、音量調整 ([▼][▲]) などが
できます。

⑤ [F2] ボタン

⑥ 【モニター】ボタン・ランプ (赤)

ドアホン側の様子を確認できます。 (P.15)

ランプは、ドアホンをモニター中に点灯します。

⑦ 【室内呼】ボタン

ドアホン親機を呼び出します。 (P.17)

⑧ 【通話】ボタン・ランプ (青)

ランプは、ドアホンからの着信中や室内呼の着
信中に点滅、通話中は点灯します。

⑨ 【終了】ボタン

⑩ マイク (送話口)

⑪ アンテナ部 (内蔵)

使用中、手で覆わないでください。
(電波の状態が悪くなります)

⑫ スピーカー

⑬ 電池カバー

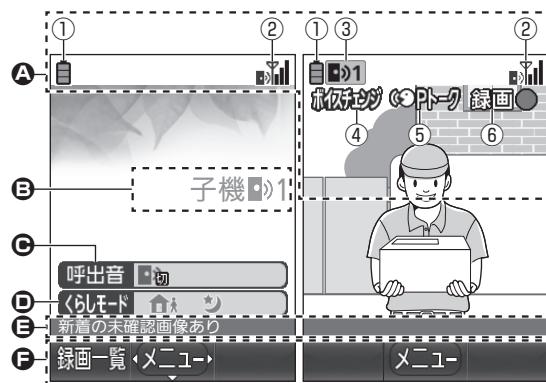
■ [F1]【決定】[F2] ボタンについて

画面点灯時は、画面下部に表示される機能 (右上
の⑥) の操作に使います。

子機の画面について

■ トップ画面

■ 映像表示画面



Ⓐ 現在の状態をアイコンなどで表示します。

番号	意味
①	電池残量の目安 (P.14)
②	ドアホン親機からの電波状態 電波状態表示 強い 弱い 圏外 この範囲でご使用ください
③	表示映像の撮影機器 [■]1 : ドアホン1
④	ドアホン通話のボイスチェンジ中 (P.16)
⑤	プレストーク通話中 (P.15)
⑥	録画中

Ⓑ 子機番号を表示します。

Ⓒ ドアホンからの呼出音が「切」のときに表示しま
す。

Ⓓ くらしモードの設定状態を表示します。 (P.22)

☆ : 「夜間」モード

家 : 「外出」モード

●お知らせしたい内容、現在の状態説明、操作案内などを表示します。

●操作場面ごとに有効な機能を表示します。

- 各機能は、それぞれ画面下の3つのボタン

【F1】【決定】【F2】で操作します。

操作時のボタン表記例: 【F1】(録画一覧)

【決定】(メニュー)

- で表示される▲は、マルチファンクションキー【▼】【▲】【◀】【▶】で操作できる向きを表します。

子機の横画面表示について

横画面表示にすると、縦画面では見えない映像の両端まで見ることができます。

アイコンなども消えるので、映像全体が見やすくなります。



■ 横画面表示にするには

映像表示中に、【F1】(横表示)を押す

- 元に戻すには、再度【F1】を押してください。
- P.34「画面の横表示」設定を「左手用」に変えると、上図と逆向きに画面を回転できます。
- 録画の画像再生では、この機能は使えません。

お知らせ

- 横画面表示中、【F1】【F2】やマルチファンクションキー(P.12)で操作する機能は使えません。縦画面に戻してから操作してください。

日時(時計)の設定

お買い上げ時は日時未設定で「お知らせランプ」が点滅します。ドアホン親機で下記の操作を行い、必ず設定してください。

1 【メニュー】を押す

2 日時設定を促すお知らせ画面が表示されたら、【メニュー】(決定)を押す

- 日時設定の画面が表示されます。

3 【▼】【▲】【◀】【▶】で日時を合わせる

【◀】【▶】	年・月・日・時・分の項目を選ぶ
【▼】【▲】	数字を選ぶ(押し続けると数字が早く切り替わる)

4 日時を合わせ終わったら、
【メニュー】(決定)を押す

お知らせ

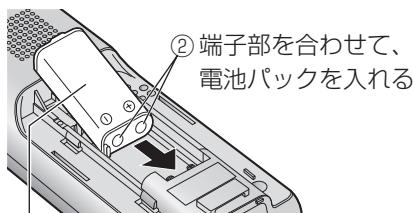
- 停電時には設定した日時が消えることがあります。その際は再設定してください。
- 時刻は1か月に約60秒ずれることがあります。
- 日時の変更は、機能設定の「日時設定」で行います。(P.31)

子機の設置・充電

ドアホン親機の電源を入れた状態で充電してください。

電池パックの取り付けと充電

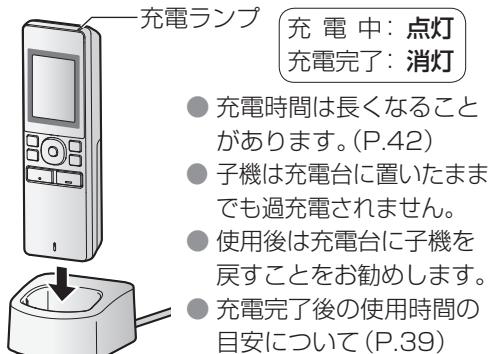
1 電池パックを入れる



フィルムをはがさないでください。

③ 電池カバーを元のよう閉める

2 電源コンセント(AC100 V)に接続した充電台に子機を置き、約10時間充電する



■ 電池残量の目安

多い	中くらい	少ない	充電が必要

お願い

- 1週間以上、子機を充電台から外したり、電源プラグを抜くときは、電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため電池パックを外してください。(次に使うときは充電してください。)

電池パックの交換について

電池パックは消耗品です。約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示(■)が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

- 交換の際は、別売品「KX-FAN55」(P.39)をお使いください(仕様:ニッケル水素電池、DC 2.4 V、650 mAh)

- 古い電池パックはリサイクルに…



Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープをはるかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
 - ・製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
 - ・一般社団法人JBRC および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

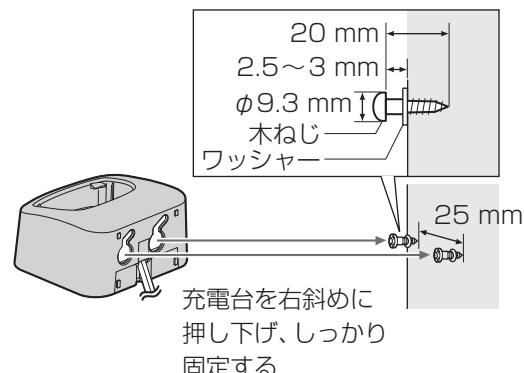
一般社団法人JBRCのホームページ
<http://www.jbrc.com>

- リサイクル時のお願い

- ・電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
- ・外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
- ・電池パックを分解しないでください。

子機を壁(柱)掛けするには

別売品の壁掛け用木ねじ・ワッシャー(P.39)を使うと下記のように壁掛けできます。壁掛け時の注意(P.7)をよくお読みのうえ、取り付けてください。



来客の呼び出しに応答する

ドアホンの呼出ボタンが押されると呼出音が鳴り、相手の映像が映ります。応答すると、約2分間、通話ができます。

- 1 呼出音が鳴ったら、
【通話】を押し、相手と話す
- 2 終わったら、【終了】を押す

声で応答する（音声応答）

ドアホン親機の場合、P.32「音声応答」の設定を「する」にしておくと、ボタンを押さずに声で応答できます。（子機ではできません）

- 1 呼出音が鳴ったら、
ドアホン親機に向かって「はーい」などの
声で応答し、相手と話す
- 2 終わったら、【終了】を押す

お知らせ

- 着信（ドアホンからの呼び出し）は約30秒です。
- 通話時は、マイクから約50 cm以内で相手と交
互に話してください。同時に話すと声が途切れ
ます。
- 音声応答設定時は、周囲音（ペットの鳴き声、テ
レビの音、子機の呼出音、電話/ファクスの連携
した呼出音など）に反応して応答してしまうこ
とがあります。
- 「ただいまコール」（P.10）の呼びかけには、音声
応答できません。

周囲が騒がしく話しにくいとき (プレストーク通話)

送話と受話を手動で切り替える通話方式です。自分や相手の周囲が騒がしいときでも声が伝わりやすくなります。

- 1 通話中、「ピッ」と鳴るまで
【通話】を約2秒間押す
●  (子機では ) が表示され、プレ
ストーク通話に切り替わります。
 - 2 相手と話す
- 話すとき（送話）
【通話】を押したまま話す
(押している間、相手の声は聞こえません)
- 聞くとき（受話）
【通話】から指を離す
(こちらの声は相手に聞こえません)

ドアホン側の様子を見る (モニター)

ドアホン側（玄関）の様子を、映像と音で約3分間確認できます。

- モニター中、室内の声はドアホン側には聞こえません。

- 1 【モニター】を押す
- 2 表示された映像と音声を確認する
■ ドアホン側の相手に話しかけるには
【通話】を押す
- 3 終わったら、【終了】を押す

ドアホン映像表示中の便利な機能や設定

ガイドを消して映像全体を見る

ドアホン親機のみ

ドアホン親機では、映像(画像)に重なって表示される様々なガイドを、次の操作で消すことができます。

- 録画した画像の再生中も同様に操作できます。

- 1 映像表示中に【メニュー】を押す
- 2 【▼】【▲】で「ガイド表示しない」を選び、【メニュー】(決定)を押す
- 3 【F2】(はい)を押す
 - ガイドが消えます。

■ ガイドを再表示するには

- ① 映像表示中に【メニュー】を押す
- ② 再度【メニュー】を押し、【▼】【▲】で「ガイド表示する」を選び、【メニュー】(決定)を押す

画面の明るさを変える

映像表示中、いつでも変更できます。

□ ドアホン親機の場合

- 1 映像表示中に【メニュー】を押す
- 2 【▼】【▲】で「表示の設定」を選び、【メニュー】(決定)を押す
- 3 【◀】【▶】で明るさを切り替える

□ 子機の場合

- 1 映像表示中に【決定】(メニュー)を押す
- 2 【▼】【▲】で「明るさ」を選び、【決定】(メニュー)を押す
- 3 【◀】【▶】で明るさを切り替える

受話音量や送話音量を変える

通話中やモニター中に変更できます。

- 受話音量は、通話中やモニター中にドアホン親機や子機のスピーカーから出る音量です。
- 送話音量は通話中にドアホン(玄関側)のスピーカーから出る音量です。ドアホン親機でのみ変更できます。

□ ドアホン親機の場合

- 1 ドアホンとの通話中やモニター中に【メニュー】を押す
- 2 【▼】【▲】で「音の設定」を選び、【メニュー】(決定)を押す
- 3 【▼】【▲】で「受話音量」または「送話音量」を選び、【◀】【▶】で音量を切り替える

□ 子機の場合

- 1 ドアホンとの通話中やモニター中に【決定】(メニュー)を押す
- 2 【▼】【▲】で「受話音量」を選び、【決定】を押す
- 3 【▼】【▲】で音量を切り替える

自分の声をボイスチェンジする

来客応対が不安なときなど、ドアホン側へ流す自分の声を低くすることができます。

女性の声を、男性のような低い声に



- 通話・モニター中に操作できます。

□ ドアホン親機の場合

- 1 ドアホンとの通話中やモニター中に【メニュー】を押す
- 2 【▼】【▲】で「音の設定」を選び、【メニュー】(決定)を押す
- 3 【▼】【▲】で「ボイスチェンジ」を選び、【◀】【▶】で「ON」に切り替える



子機の場合

- 1 ドアホンとの通話中やモニター中に【決定】(メニュー)を押す
- 2 【▼】【▲】で「ボイスチェンジ」を選び、【決定】を押す

室内の相手を呼び出す (室内呼)

ドアホン親機から子機、子機からドアホン親機を呼び出すことができ、相手が出たらスピーカーホンで室内通話ができます。

●呼び出しは約30秒、室内通話は約60秒です。

相手を呼び出すとき



ドアホン親機から呼び出す場合

- 1 【室内呼】を押す
- 2 「プー」音に続けて相手に呼びかける
●相手が出たら、通話もできます。
- 3 終わったら、【終了】を押す



子機から呼び出す場合

- 1 【室内呼】を押す
- 2 「プー」音に続けて相手に呼びかける
●相手が出たら、通話もできます。
- 3 終わったら、【終了】を押す

呼び出しに応答するとき

- 1 「プー」音や呼びかけが聞こえたら、【通話】を押して話す

ドアホン通話を転送する

ドアホン通話中に、別の部屋にいる相手を呼び出し、通話を転送できます。

● 通話転送時の室内通話の音声は、ドアホン側には聞こえません。

転送するとき



ドアホン親機から転送する場合

- 1 ドアホン通話中に【室内呼】(通話転送)を押す
- 2 「プー」音に続けて相手に呼びかける
●相手が出ないとき、ドアホン通話に戻るには、【通話】を押します。
- 3 相手が出たら、通話を転送することを伝え、【終了】を押す
●室内通話が切れ、転送先の相手がドアホンと通話できます。



子機から転送する場合

- 1 ドアホン通話中に【室内呼】を押す
- 2 上記「ドアホン親機から転送する場合」の手順2、3を行う

転送を受けるとき

- 1 「プー」音や呼びかけが聞こえたら、【通話】を押し、転送元の相手と話す
- 2 転送元との室内通話が終了してドアホンの映像が映ったら、ドアホン側の相手と話す

録画する (自動録画/手動録画)

ドアホンの映像を、自動または手動で最大50件まで録画できます。

- 1件につき、静止画8枚を録画します。
(録音はできません)

着信映像の録画(自動録画)

来客から呼び出しがあると、約2秒後に相手の映像を自動で録画します。

■ 留守などで応答しなかったときの録画について
未確認画像として記録され、次のように通知します。

- ・ドアホン親機
お知らせランプが点滅し、トップメニューに「新着の未確認あり」を表示
- ・子機
トップ画面に「新着の未確認画像あり」を表示

モニター映像の録画(手動録画)

録画したいときに、下記の操作をしてください。

□ ドアホン親機の場合

1 モニター映像を表示中に、
【室内呼】(録画)を押す

□ 子機の場合

1 モニター映像を表示中に、
【決定】(メニュー)を押す

2 【▼】【▲】で「録画」を選び、【決定】を押す

お知らせ

- 録画中は、画面に「録画●」と表示されます。
- 来客に応答したときや、通話・モニター時の録画は、録画再生の際に確認済み扱いになります。
- 子機で手動録画する場合、録画操作を行ってから録画されるまでに時間差が生じます。
このため、操作時の映像と実際に録画された画像が異なることがあります。

録画がいっぱいになったとき (録画の自動更新)

新しい画像を録画するために、古い画像から順に自動で消去されます。

(手動で画像を消去しなくても、録画できます)
ただし、未確認の画像でも消去されるため、消したくない画像は保護設定してください。

(P.19, 21)

□ ドアホン親機で 録画を再生する

1 【メニュー】を押し、
【▼】【▲】で「録画一覧」を選んで
【メニュー】(決定)を押す

- 録画一覧画面が表示されます。



2 【▼】【▲】で録画を見たい日付を選び、
【メニュー】(再生)を押す

- 選んだ日付以降のすべての録画画像が、古い順に自動再生されます。



3 終わったら、【終了】を押す

■ 録画一覧画面のボタンについて

ボタン	はたらき
【F1】(戻る)	トップメニューへ
【メニュー】(再生)	選んだ日付以降の録画をすべて再生

■ 画像再生中のボタンについて

ボタン	はたらき
【F1】(戻る)	録画一覧画面へ
【F2】(一時停止)	再生の一時停止
【F2】(再生)	再生の再開 (停止位置から再開)
【室内呼】(頭出し)	再生中の画像の頭に戻つて再生
【メニュー】	下記の設定メニューを表示 ・保護や消去、再生音量や明るさの設定 ・画像に重なって表示されるガイドの表示/非表示設定
【◀】【▶】	一時停止中のコマ送り (前のコマへ/次のコマへ)
【▼】【▲】	画像の件送り (前の件へ/次の件へ)

■ 録画一覧や画像再生中のアイコンについて

アイコン	意味
未	未確認画像がある、または未確認画像のとき
■	撮影機器(ドアホン)
保護	保護設定した画像
再生▶ 一時停止	現在の再生状態 (再生中・一時停止中)
消音	消音中

再生音量や画面の明るさを変える

- 1 画像再生中に【メニュー】を押す
- 2 【▼】【▲】で変更する項目(音量/明るさ)を選ぶ

■ 「音量」を選んだとき

- 【◀】【▶】で音量を変更する
● 音を消すには、消音が表示されるまで
【◀】を押してください。
(解除するには、【▶】を押す)

■ 「明るさ」を選んだとき

- 【◀】【▶】で明るさを変更する

画像を保護する

最大保護件数は20件です。

- 1 画像再生中に【メニュー】を押す
- 2 【▼】【▲】で「保護」を選び、
【メニュー】(決定)を押す

保護解除するとき

- 1 保護画像を再生中に【メニュー】を押す
- 2 【▼】【▲】で「保護解除」を選び、
【メニュー】(決定)を押す

画像を消去する

下記の操作で画像を個別に消去できます。
● 画像をすべて消去するには(P.32「画像全消去」)

- 1 画像再生中に【メニュー】を押す
- 2 【▼】【▲】で「一件消去」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 3 【F2】(はい)を押す



子機で録画を再生する

1 トップ画面で【F1】(録画一覧)を押す

- 録画一覧画面が表示されます。



2 【▼】【▲】で録画を見たい日付を選び、 【決定】を押す

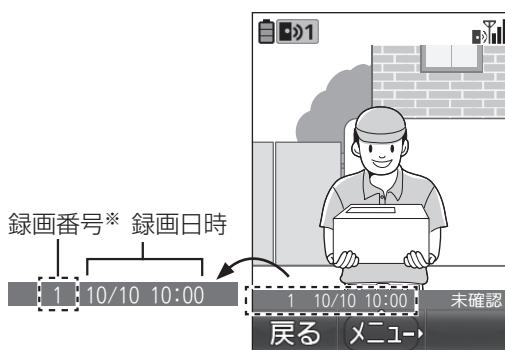


3 【決定】を押す

- 選んだ日付の中で、最も古い画像が表示されます。

■ 1件の画像の内容を1コマずつ見るには
【▶】を押す(押すごとに1コマずつ表示)

■ 画像が複数件あるとき、次の画像を見るには
【▼】を押す(押すごとに日時の古い画像から新しい画像を表示)



※画像をコマ送りすると、録画番号の後ろに
コマ番号を表示します。
(例:「1-5」→5コマ目を表示中)

4 終わったら、【終了】を押す

■ 画像再生中のボタンについて

ボタン	はたらき
【F1】(戻る)	録画一覧画面へ
【決定】(メニュー)	下記の設定メニューを表示 ・保護や消去、明るさの設定
【◀】【▶】	1件の画像内のコマ送り (前のコマへ/次のコマへ)
【▼】【▲】	画像の件送り (前の件へ/次の件へ)

■ 録画一覧や画像再生中のアイコンについて

アイコン	意味
未	未確認画像あり
■▶1	撮影機器(ドアホン1)
未確認	未確認画像
保護	保護設定した画像

画面の明るさを変える

- 1 画像再生中に**【決定】(メニュー)**を押す
- 2 **【▼】【▲】**で「明るさ」を選び、
【決定】を押す
- 3 **【◀】【▶】**で明るさを変更する

画像を保護する

最大保護件数は、ドアホン親機側での設定と合わせて20件です。

- 1 画像再生中に**【決定】(メニュー)**を押す
- 2 **【▼】【▲】**で「保護」を選び、**【決定】**を押す

保護解除するとき

- 1 保護画像を再生中に**【決定】(メニュー)**を押す
- 2 **【▼】【▲】**で「保護解除」を選び、
【決定】を押す

画像を消去する

子機では、再生中の画像のみ消去できます。

- 1 画像再生中に**【決定】(メニュー)**を押す
- 2 **【▼】【▲】**で「一件消去」を選び、
【決定】を押す
- 3 **【F1】(はい)**を押す

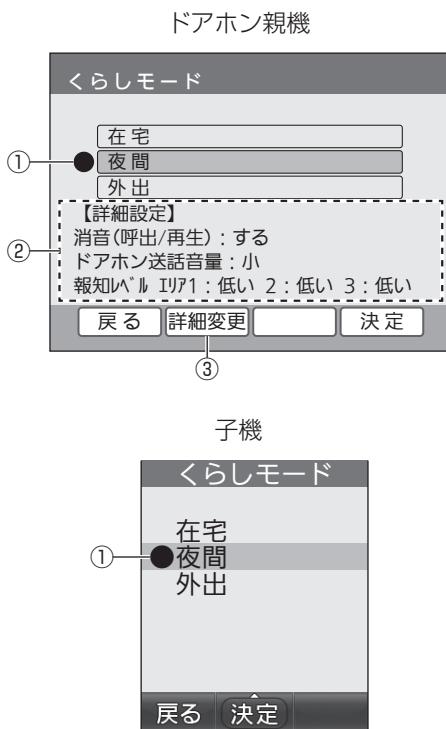
くらしモード (在宅/夜間/外出)について

くらしモードとは、在宅/夜間/外出の場面に合わせて、本システムの動作や設定を簡単に切り替えられる機能です。別売の窓/ドアセンサーと連携している場合に、より便利にお使いいただけます。

- 画面や説明は、窓/ドアセンサー利用時の状態を例にしています。

くらしモード画面について

くらしモード画面の表示のしかたは、P.23「くらしモードの切り替えかた」をお読みください。



- ①現在の設定モード(例:夜間)
- ②選んだモードの詳細設定
- ③モードの詳細設定画面へ(右記)

在宅/夜間/外出モードの詳細設定

■ はお買い上げ時の設定です。

必要に応じて設定を変更してお使いください。

- 窓/ドアセンサーの報知レベルと通知動作について詳しくは(P.26)

■ 在宅モード (くらしモードランプ:消灯)

センサー報知レベル (窓/ドアが開いたとき)	エリア1～3: 高い、、OFF
---------------------------	--------------------

■ 夜間モード (くらしモードランプ:青点灯)

タイマー動作 (詳細はP.23)	あり、
消音設定 (呼出音、録画の再生音)	、しない
ドアホン送話音量(ドアホン 通話で外に聞こえる音量)	標準、
センサー報知レベル (窓/ドアが開いたとき)	エリア1～3: 高い、、OFF

■ 外出モード (くらしモードランプ:赤点灯)

着信時の画面表示 (ドアホン着信)	、しない
センサー報知レベル (窓/ドアが開いたとき)	エリア1～3: , 低い、OFF

詳細設定を変更するには

詳細設定はドアホン親機でのみ変更できます。

- 夜間モードのタイマー動作設定はP.23へ

- 1 **【メニュー】を押す**
- 2 **【▼】【▲】で「くらしモード」を選び、
【メニュー】(決定)を押す**
 - くらしモード画面が表示されます。
- 3 **【▼】【▲】で変更するモードを選び、
【F2】(詳細変更)を押す**
 - 選んだモードの詳細設定画面が表示されます。
- 4 **【▼】【▲】で設定を変更する項目を選び、
【メニュー】(決定)を押す**
- 5 **【▼】【▲】で設定内容を選び、
【メニュー】(決定)を押す**
- 6 終わったら、**【終了】を押す**

くらしモードの切り替えかた

- 下記の操作でモードの切り替えができます。
- 夜間モードへの切り替えはタイマーで行うこともできます。(右記)

ドアホン親機の場合

- 1 **【メニュー】を押す**
- 2 **【▼】【▲】で「くらしモード」を選び、
【メニュー】(決定)を押す**
 - くらしモード画面(P.22)が表示されます。
- 3 **【▼】【▲】でモードを選び、
【メニュー】(決定)を押す**
- 4 終わったら、**【終了】を押す**

子機の場合

- 1 トップ画面で**【決定】(メニュー)を押し、
【◀】【▶】で「ドアホン」メニューを開く**
- 2 **【▼】【▲】で「くらしモード」を選び、
【決定】を押す**
 - くらしモード画面(P.22)が表示されます。
- 3 **【▼】【▲】でモードを選び、【決定】を押す**
- 4 終わったら、**【終了】を押す**

お知らせ

- 現在の設定状態によっては、モードの切り替え時にメッセージが表示されることがあります。このときは、メッセージに従って操作してください。

タイマー動作で夜間モードにする

- 毎日指定した時間帯に、自動で夜間モードに切り替わるように設定することができます。
- 設定はドアホン親機で行います。

ドアホン親機の操作

- 1 **【メニュー】を押す**
- 2 **【▼】【▲】で「くらしモード」を選び、
【メニュー】(決定)を押す**
 - くらしモード画面(P.22)が表示されます。
- 3 **【▼】【▲】で「夜間」を選び、
【F2】(詳細変更)を押す**
 - 詳細設定画面が表示されます。
- 4 **【▼】【▲】で「タイマー動作」を選び、
【メニュー】(決定)を押す**
- 5 **【▼】【▲】で「あり」を選び、
【メニュー】(決定)を押す**
 - タイマー設定画面が表示されます。
- 6 **【▼】【▲】【◀】【▶】で時間帯を指定する**

【◀】【▶】	時・分の項目を選ぶ
【▼】【▲】	数字を選ぶ(押し続けると数字が早く切り替わる)
- 7 時間帯の指定が終わったら、
【メニュー】(決定)を押す
- 8 終わったら、**【終了】を押す**

- タイマー動作を解除するには
上記手順5でタイマー動作「なし」を選ぶ

電話/ファクスとの連携について

電話/ファクスで来客応答ができます。

- 連携できる電話/ファクスは1台のみ。
電話/ファクスの説明書もよくお読みください。
(対応機種はP.40)

電話/ファクスで来客応答ができる ようにする(ワイヤレスアダプター 機能登録)

ドアホン親機と電話/ファクス親機で操作を行います。

電話/ファクス親機の操作

(例: KX-PD604)

- 【機能】 → # 1 6 4 を押す**
- 【▼】【▲】で「増設」を選び、【決定】を押す**
 - 続けて、約2分以内にドアホン親機で下記の操作をしてください。
- ドアホン親機の操作**
- 【▼】【▲】で「登録/減設」を選び、
【メニュー】(決定)を押す**
- 【▼】【▲】で「登録」を選び、
【メニュー】(決定)を押す**
- 【▼】【▲】で「ワイヤレスアダプター機能」
を選び、【メニュー】(決定)を押す**
- 登録が終わったら、【終了】を押す**

- 登録完了後、ドアホンの呼出ボタンを押し、電話/ファクス親機で音が鳴ることを確認してください。

- この操作をしないと、電話/ファクス親機からドアホンへの呼びかけができません。

お知らせ

- ドアホンアダプター(VE-DA10/VE-DA10-H)を使って、ドアホン親機と電話/ファクス親機を接続することはできません。
- ワイヤレスアダプター機能で親機同士を登録しても、ドアホン親機と電話/ファクス間での内線通話や、ドアホン通話の転送はできません。

電話/ファクス連携時のお願い

連携時は、電話/ファクス親機とドアホン親機間で電波を使って通信を行います。電話/ファクス親機は、できるだけドアホン親機の近く(電波の強い場所)に設置してください。



- ワイヤレスアダプター機能で親機同士を登録したときは、ドアホン親機の情報表示画面で電波状態を確認できます。(P.29)
- 次の場合は、電話/ファクスでのドアホン通話機能が使えないことがあります。
 - 親機同士が離れすぎている
 - 100 m以内でも、別の階や家屋で使ったり、間に障害物などがある(P.8)
- 中継アンテナのご利用について
 - 親機間には中継アンテナは使えません。
 - 連携時は、中継アンテナの登録台数や登録番号が制限されます。(P.35)

窓/ドアセンサーとの連携について

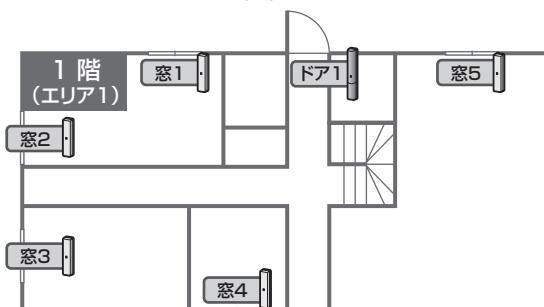
窓/ドアが開いたときに本機から音や表示を出してお知らせしたり、本機を使って窓/ドアの開閉状態を確認したりすることができます。

- 連携できる窓/ドアセンサーは合わせて20台まで。(対応機種はP.40)
- 連携するにはドアホン親機への登録が必要です。窓/ドアセンサー説明書もよくお読みください。

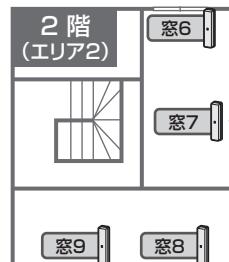
最大3つのエリア(設置場所)に分けて管理

窓/ドアセンサーの登録時にエリア(1~3)の割り当てができます。エリアを分けておくと、複数のセンサーをエリアごとに管理できます。

■ 窓/ドアセンサーの設置イメージ



(例)
1階のセンサーをエリア1、
2階のセンサーをエリア2に
割り当てて使用



■ 窓/ドアが開いたときの動作

お買い上げ時の設定では、くらしモードに従って本機や窓/ドアセンサーが次のように動作します。

在宅モード		報知レベル「低い」で動作
夜間モード		報知レベル「低い」で動作
外出モード		報知レベル「高い」で動作

- 報知レベルが高いほど、通知時間が長く通知音量も大きくなります。(詳細はP.26)
- 報知レベルの設定は、P.22「くらしモード」の詳細設定で設置エリアごとに変更できます。

窓/ドアセンサーをドアホン親機に登録する

□ ドアホン親機の操作

- 1 【メニュー】を押し、
【▼】【▲】で「設定を変更」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 2 【▼】【▲】で「登録/減設」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 3 【▼】【▲】で「登録」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 4 【▼】【▲】で「窓/ドアセンサー」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 5 【▼】【▲】で登録するセンサー番号を
選び、【メニュー】(決定)を押す
- 6 メッセージを確認して、
【メニュー】(次へ)を押す
- 7 【▼】【▲】で登録するセンサー名を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 8 メッセージを確認して、
【メニュー】(次へ)を押す
- 9 【▼】【▲】で登録するエリアを選び、
【メニュー】(決定)を押す
● 続けて、約5分以内に窓/ドアセンサーで
下記の操作をしてください。

□ 登録する窓/ドアセンサーの操作

- 10 モード切替スイッチを「モード1」側に
合わせる
- 11 電池を入れ、2分以内に登録ボタンを
先端の細いもので3秒以上押す
● 「ピッピッピッ」のあと、「ピー」と約1秒
間鳴ったら登録完了です。

■ 登録が終わったら

ドアホン親機の【終了】を押す

報知レベルによる通知動作の違い

- 窓/ドアが開くとセンサーが反応し、設置エリアの報知レベル設定に従って各機器が動作します。
- 報知レベルの設定は、P.22「くらしモード」の詳細設定で設置エリアごとに変更できます。

■ 報知レベルが「高い」センサーが反応したとき^{※1}

ドアホン親機や子機	窓/ドアセンサー
音(①)と表示(②)で通知 ①ブルルルブルルル ②開いた窓やドアの情報 (ドアホン親機ではお知らせランプも点滅します ^{※2})	音(①)で通知 ①ヒュンヒュンヒュン
通知時間	
約3分	約30秒
通知音量	
「大」(固定)	「大」(固定)

- ※1 ドアセンサーが反応した場合は、帰宅時などでドアを開けるときのため、大音量で音が鳴る前に、小さな音でお知らせする「ドア予備報知時間」が設定されています。
(お買い上げ時「3分」、詳しくはP.27)
- ※2 センサーからの通知終了後、ドアホン親機のトップメニューを表示すると消灯します。
留守中などの異常は、トップメニューの「お知らせ」で詳細を確認してください。(P.29)

■ 報知レベルが「低い」センサーが反応したとき

ドアホン親機や子機	窓/ドアセンサー
音(①)と表示(②)で通知 ①ポンポンポンポン ②開いた窓やドアの情報	音(①)で通知 ①ピーピー…
通知時間	
音：約3秒 表示：約10秒	窓センサー：約3秒 ドアセンサー：約1秒
通知音量	
「小」 ^{※1}	「小」(固定)

- ※1 P.30「呼出音量」の設定で、「切」にすることもできます。

■ 報知レベルが「OFF」のセンサーが反応したとき

ドアホン親機や子機、窓/ドアセンサーとともに、音や表示による通知はありませんが、ドアホン親機には反応したセンサーの情報が履歴として残ります。(P.27「センサー情報を見る」)

通知音をすぐに止めたいとき

- ドアホン親機や子機で下記の操作をしてください。
- 窓やドアを閉めても音は止まりません。

1 音を止めたいときに【終了】を押す

- ドアホン親機や子機、窓/ドアセンサーの音が止まります。

お知らせ

- 報知レベルが「高い」センサーの反応通知は、ドアホンとの通信よりも優先されます。
 - ドアホン通話中などにセンサーが反応すると、通話が切れて通知画面に変わります。
 - センサー反応中はドアホンからの呼び出しを受けられません。

報知レベルを「高い」に設定して ドアセンサーを使うとき

家の人がスムーズに外出/帰宅できるように、お買い上げ時の設定では下記のように動作します。

外出するとき

1 くらしモードを「外出」に切り替える (P.23)

- 報知レベルが「高い」に設定されます。

2 切り替え後、約3分以内に外出する

- 約3分間は、ドアを開けても本機やドアセンサーの音が鳴りません。(ドア報知遅延時間)
- ドア報知遅延時間を過ぎてドアを開けると、下記手順1の「ドア予備報知時間」になります。

帰宅したとき

1 帰宅時にドアを開ける

- ドアを開けると小さな音が鳴ります。
 - ・本機「ピポピボピポン」
(約3分: ドア予備報知時間)
 - ・ドアセンサー「ピーピー」(約1秒)
- 3分経過(ドア予備報知時間が終了)すると、大きな音に変わります。
 - ・本機「ブルルルブルルル」(約3分)
 - ・ドアセンサー「ヒュンヒュンヒュン」
(約30秒)

2 ドアを開けて約3分以内に、ドアホン親機で【終了】を押し、くらしモードを「在宅」または「夜間」に切り替える

- 報知レベルが「低い」に設定されます。

お知らせ

- ドア報知遅延時間中は、ドアホン親機のトップメニューに **報知遅延** が表示されます。(P.11の①)
- ドア報知遅延時間やドア予備報知時間はお買い上げ時「3分」ですが、設定により変更できます。(P.33)

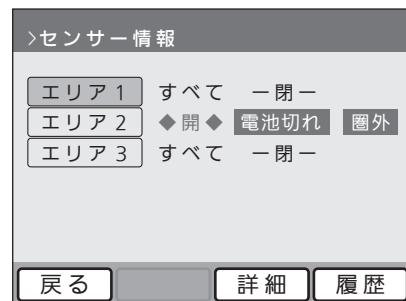
窓/ドアの開閉状態を確認する (センサー情報を見る)

ドアホン親機や子機で、窓/ドアの開閉状態(センサー情報)を確認できます。さらにドアホン親機ではセンサーの反応履歴(最新の90件)も確認できます。

□ ドアホン親機の場合

1 【メニュー】を押し、 【▼】【▲】で「情報を見る」を選び、 【メニュー】(決定)を押す

2 【▼】【▲】で「センサー情報」を選び、 【メニュー】(決定)を押す



■ 各エリア内の詳細を確認するには
【▼】【▲】で見たいエリアを選び、
【室内呼】(詳細)を押す

■ センサーの反応履歴を確認するには
【メニュー】(履歴)を押す

3 終わったら、【終了】を押す

□ 子機の場合

1 トップ画面で【決定】(メニュー)を押し、 【◀】【▶】で「ドアホン」メニューを開く

2 【▼】【▲】で「センサー情報」を選び、 【決定】を押す

● センサー情報画面が表示されます。

3 下記の操作で各エリアの状態を確認する

【◀】【▶】	エリアを選ぶ
【▼】【▲】	エリア内に6台以上のセンサーがあるとき、ページを切り替える

4 終わったら、【終了】を押す

センサー情報の表示について

■「圈外」の窓/ドアがあったとき

電波が届いていないため、通信できません。
窓/ドアセンサーの状態を確認してください。

■「電池切れ(電池切)」の窓/ドアがあったとき

窓/ドアセンサーの電池を交換してください。

■履歴表示で(遅)や(予)が表示されたとき

(遅)はドア報知遅延時間を表します。

(予)はドア予備報知時間を表します。

警報器やコール機器と連携して使う

警報器(火災警報器など)の反応やコール機器から呼び出しがあったとき、本機から音や表示を出して警報や呼び出しをお知らせすることができます。

- 連携できるのは、警報器またはコール機器のいずれか1種類のみ。(対応機種はP.40)
- 連携させるには、ドアホン親機の「外部入力」端子に機器を接続し、P.33「外部入力」の設定をしてください。(接続方法は各機器の説明書と本機の施工説明書をお読みください)
- 警報器やコール機器の点検時は、ドアホン親機や子機の動作も確認してください。

警報通知やコール通知について

ドアホン親機や子機の通知動作

警報器の場合	コール機器の場合
音(①)と表示(②)で通知 ①ピロピロピロピロン ②「警報器が 反応しました」	音(①)と表示(②)で通知 ①プッパー・プッパー ②「コールです」
ドアホン親機ではお知らせランプも点滅します※1	

通知時間

最大約3分(警報器の反応やコール機器からの呼び出しが終わると終了します)

通知音量

「大」(固定)

「大」※2

- ※1 警報/コール通知の終了後、ドアホン親機のトップメニューを表示すると消灯します。
留守中などの異常は、トップメニューの「お知らせ」で詳細を確認してください。(P.29)
- ※2 P.30「呼出音量」の設定で、「小」「切」にすることもできます。

通知音をすぐに止めたいとき

ドアホン親機や子機で下記の操作をしてください。

- 音の鳴り始めから約5秒間は終了できません。

1 音を止めたいときに【終了】を押す

- ドアホン親機やすべての子機の音が止まります。

お知らせ

- 警報通知やコール通知は、ドアホンとの通信よりも優先されます。

- ドアホン通話中などに警報/コール通知があると、通話が切れて通知画面に変わります。
- 警報/コール通知中は、ドアホンからの呼び出しを受けられません。

- 警報/コール通知の履歴をあとで確認することもできます。(P.29「情報表示画面」の③)

光るチャイムやメロディサイインなどと連携して使う

光るチャイムなどを本機に連動させることができます。

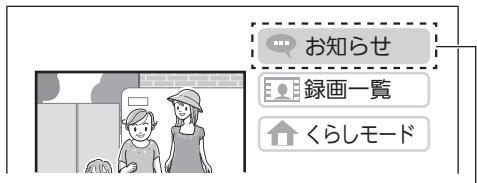
- 連携できるのは、光るチャイムやメロディサイインなどからいずれか1種類のみ。(対応機種はP.40)
- 連携させる機器はドアホン親機の「A接点出力」端子に接続してください。(接続方法は各機器の説明書と本機の施工説明書をお読みください)

光るチャイムなどが本機に連動する場面

- ドアホンから呼び出しがあったとき※1
- 警報器の反応やコール機器からの呼び出しがあったとき※1
- 報知レベルが「高い」窓/ドアセンサーが反応したとき※1(ドアセンサーの予備報知時間中を除く)

※1 本機で呼び出しに応答または警報器などからの通知を終了すると、A接点出力はOFFになります。(光るチャイムなどの動作仕様は、ご使用の機器の説明書をご確認ください)

お知らせ画面を見る



ドアホン親機のお知らせランプが点滅し、トップメニューに「お知らせ」が表示されたときは、次のいずれかが考えられます。

- ・エラーなどが発生したとき
 - ・警報器の反応を検知したり、コール機器の呼び出しがあったとき
 - ・報知レベルが「高い」設定の窓／ドアが開いたとき
- 下記の操作で、詳細を確認してください。

□ ドアホン親機の操作

1 トップメニューを表示中に、 【▼】【▲】で「お知らせ」を選び、 【メニュー】(決定)を押す

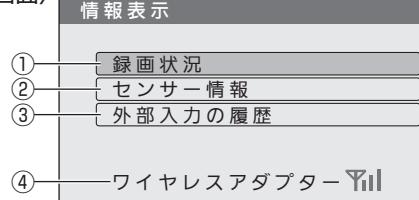
- お知らせ画面が表示されます。
内容を確認し、表示に従って必要な操作をしてください。

2 終わったら、【終了】を押す

情報表示画面を見る

情報表示画面には、ご利用のシステムに応じた情報が表示されます。必要に応じて確認してください。

〈情報表示画面〉



- ①空き容量の目安を表示します。
- ②連携した窓／ドアセンサーの情報を表示します。
(表示や操作の詳細はP.27)
- ③連携した警報器の反応やコール機器の呼び出し履歴を表示します。(最新の30件)
- ④ワイヤレスアダプター機能で接続した電話／ファクス親機からの電波状態を ▾ (弱い)～▲ (強い)で表示します。
 - ・電波が届かないと「圏外」表示となり、電話／ファクスでドアホン通話ができません。

□ ドアホン親機の操作

1 【メニュー】を押し、 【▼】【▲】で「情報を見る」を選び、 【メニュー】(決定)を押す

- 情報表示画面が表示されます。

2 【▼】【▲】で確認したい情報を選び、 【メニュー】(決定)を押す

- 選んだ情報の詳細が表示されます。

3 終わったら、【終了】を押す

呼出音量を変える

下記の場合の呼出音量を変更できます。

● ドアホンからの呼び出し	ドアホン親機や子機でそれぞれ設定
● 室内呼び出し	
● コール機器からの呼び出し	
● 窓/ドアセンサーからの呼び出し (報知レベル「低い」設定時のみ)	

音量変更の操作は待機中に行います。



ドアホン親機の場合

- 1 【メニュー】を押し、
【▼】【▲】で「設定を変更」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 2 【▼】【▲】で「呼出と応答の設定」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 3 【▼】【▲】で「呼出音量」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 4 【▼】【▲】で音量を変えたい項目を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 5 【▼】【▲】で音量を選び、
【メニュー】(決定)を押す
● 「切」を選ぶと確認画面が表示されます。表示に従って操作してください。
- 6 終わったら、【終了】を押す



子機の場合

- 1 トップ画面で【▼】【▲】を押し、音量を変えたい項目を選び、【決定】を押す
- 2 【▼】【▲】で音量を切り替える
● 「室内呼」以外の音量は、「切」にする(音を消す)こともできます。
● 音量を「切」にするには、【切】が出るまで
【▼】を押し続けてください。
(解除するには【▲】を押す)
- 3 終わったら、【終了】を押す

呼出音の種類を変える (ドアホン)

ドアホン親機や子機でそれぞれ、ドアホンの呼出音の種類や鳴りかたを変更できます。

ドアホンからの呼出音の種類			
音1	ピーンポーン	音3	ポーンポーンポーン
音2	ピーンポーン ピーンポーン	音4	ブルルルルルル…

- 「音4」は、子機のみ設定できます。
- 設定変更の操作は待機中に行います。



ドアホン親機の場合

- 1 【メニュー】を押し、
【▼】【▲】で「設定を変更」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 2 【▼】【▲】で「呼出と応答の設定」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 3 【▼】【▲】で「呼出音」を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 4 【▼】【▲】で設定したい音の種類を選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 5 【▼】【▲】で鳴りかたを選び、
【メニュー】(決定)を押す
- 6 終わったら、【終了】を押す



子機の場合

- 1 トップ画面で【決定】(メニュー)を押し、
【◀】【▶】で「設定」メニューを開く
- 2 【▼】【▲】で「呼出音」を選び、【決定】を押す
- 3 【▼】【▲】で設定したい音の種類を選び、
【決定】を押す
- 4 【▼】【▲】で鳴りかたを選び、
【決定】を押す
- 5 終わったら、【終了】を押す



ドアホン親機の機能設定(設定方法と設定一覧)

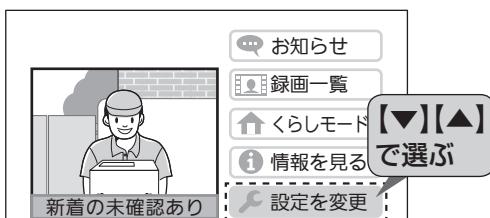
ドアホン親機の機能設定は右記の6項目に分類されています。各項目で設定できる機能は、それぞれ右記の参照先に記載しています。変更したい機能をご確認のうえ、設定してください。

- 操作は、待機中にドアホン親機を使って行います。

設定	(下記)
最初の設定	(P.32)
呼出と応答の設定	(P.32)
録画再生の設定	(P.33)
接続機器の設定	(P.33)
登録／減設	(P.33)
その他の設定	(P.33)

1 【メニュー】を押す

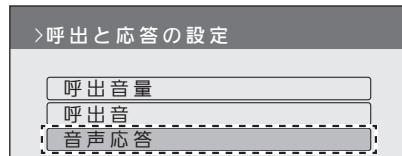
2 「設定を変更」を選び、 【メニュー】(決定)を押す



3 設定したい項目を選び、 【メニュー】(決定)を押す



4 設定したい機能名を選び、 【メニュー】(決定)を押す



- 選んだ機能によってはサブメニューが表示される場合もあります。表示に従ってこの操作を繰り返してください。

5 設定内容を選び、 【メニュー】(決定)を押す



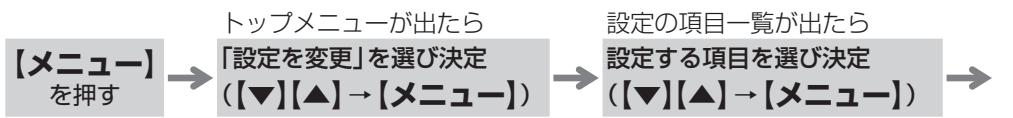
「●」が現在の設定

- 設定完了後、【終了】を押してください。
- 設定内容の選択時に確認メッセージが表示される場合もあります。表示に従って操作をしてください。

「最初の設定」の機能一覧

機能名など	設定内容など	初期値
日時設定	● 日時の変更ができます。日時の設定画面が出たら、P.13「日時(時計)の設定」の手順2~3を行ってください。	2017年 1月1日 0時00分

設定のしかた(詳しくはP.31) ▶



機能一覧が出たら

設定する機能名を選び決定*
([▼][▲]→[メニュー])

設定画面が出たら

設定内容を選び決定*
([▼][▲]→[メニュー])

終わったら

[終了] を押す

*機能によっては、表示に従ってこの操作を繰り返します。

「呼出と応答の設定」の機能一覧

機能名など		設定内容など	初期値
● 詳細は (P.30)	ドアホン	大、中、小、切	大
	室内呼	大、中、小	
	外部入力 (コール機器)	大、小、切	
	センサー(報知 レベル:低い)	小、切	小
● 詳細は (P.30)	呼出音	(音の種類) : 音1、音2、音3 (鳴りかた) : 押すたび(押すたびに鳴る)、 繰り返し(5秒ごとに鳴る)、 連打防止(いたずら防止)	音1、押すたび
音声応答	する、しない	● ドアホンからの呼び出しに音声応答(P.15)できる ようにするには「する」を選びます。(「する」に設定 しても通話ボタンでの応答はできます)	しない

「録画再生の設定」の機能一覧

機能名など		設定内容など	初期値
ドアホン録画開始時間	標準、遅い	● ドアホン着信時の自動録画で、夜間などの映像が映りにくい ときは「遅い」を選びます。 「標準」:呼び出しの約2秒後に録画を開始 「遅い」:呼び出しの約3秒後に録画を開始	標準
画像全消去	すべての画像を消去、保護画像を残して消去		—

「接続機器の設定」の機能一覧

機能名など	設定内容など	初期値
外部入力	<p>警報器、コール機器、なし (警報器の接点種別) : A接点(マーク)、B接点(ブレーク)</p> <p>● 外部入力端子の接続機器を選びます。接続機器が警報器の場合は、警報器の仕様に合わせて接点種別も設定します。</p>	警報器、 A接点 (マーク)
窓/ドアセンサー		
センサーの名前	センサー1~20	窓1またはドア1、居間、洋室1…など(全26種類)
エリアの変更	(現在の設定を一覧表示)	エリア1、エリア2、エリア3
ドア報知遅延時間(外出時)	1分、3分、5分 ● 機能の詳細は(P.27)	3分
ドア予備報知時間(帰宅時)	1分、3分、5分 ● 機能の詳細は(P.27)	3分

「登録/減設」の機能一覧

機能名など	設定内容など	初期値
登録	子機	● 子機を登録する*1(詳細はP.37)
	ワイヤレスアダプター機能	● 電話/ファクス親機を登録する(詳細はP.24)
	中継アンテナ	● 中継アンテナを登録する(詳細はP.35)
	窓/ドアセンサー	● 窓/ドアセンサーを登録する(詳細はP.25)
減設	子機	● 各機器を減設する(詳細はP.37)
	ワイヤレスアダプター機能	
	中継アンテナ	
	窓/ドアセンサー	

*1 付属の子機は登録済みです。再登録が必要なときは、この機能をお使いください。

「その他の設定」の機能一覧

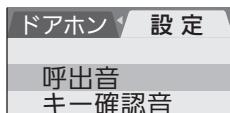
機能名など	設定内容など	初期値
お知らせランプ点滅	する、しない ● 新しいお知らせや新しく録画した未確認画像があっても、お知らせランプが点滅しないようにしたいときは、「しない」を選びます。	する
親機の初期化	親機の設定を元に戻す、本体メモリー画像全消去、出荷時に戻す ● 本機を譲渡・廃棄・返却するときは、「出荷時に戻す」を選びます。	—
展示モード(販売店専用)	ドアホン自動呼出なし、ドアホン自動呼出あり、しない 通常は使わないでください。(店頭販売時の展示用)	しない



子機の機能設定(設定方法と設定一覧)

設定変更は、子機のトップ画面から行います。

- 1 トップ画面で【決定】(メニュー)を押し、
【◀】【▶】で「設定」メニューを開く

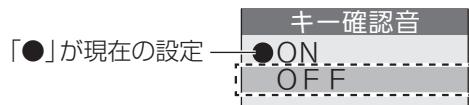


- 2 設定したい機能名を選び、【決定】を押す



- 選んだ機能によってはサブメニューが表示される場合もあります。表示に従ってこの操作を繰り返してください。

- 3 設定内容を選び、【決定】を押す



- 設定完了後、【終了】を押してください。
- 設定内容の選択時に確認メッセージが表示される場合もあります。表示に従って操作をしてください。

機能一覧

機能名など		設定内容など	初期値
呼出音 ● 詳細は (P.30)	ドアホン 1	(音の種類) : 音1、音2、音3、音4 (鳴りかた) : 押すたび、繰り返し、連打防止	音1、 押すたび
キー確認音		ON、OFF ● ボタンを押したときに鳴る「ピッ」音を出さないようにするには、「OFF」を選びます。	ON
コントラスト		● 映像(背景と被写体)の明暗差が大きいときなど、必要に応じて5段階で調整できます。	レベル3 (標準)
画面の横表示		左手用、右手用 ● 横画面表示(P.13)にするときの子機の持ち手を選択します。 「左手用」: 子機を左手で持ち、右に90度回転させるとき 「右手用」: 子機を右手で持ち、左に90度回転させるとき	右手用
子機増設		● 親機への再登録が必要なときに操作します。 (付属の子機は登録済みです。再登録が必要なときはP.37)	—
設定の初期化		● 子機の設定のみをお買い上げ時の状態に戻します。 (ご使用のドアホン親機には登録されたままです)	—

中継アンテナを使用する

子機、窓／ドアセンサーがドアホン親機から離れていたり、壁などの障害物（P.8）があって、下記のような症状がある場合、別売の中継アンテナ「KX-FKD3」を設置すると改善することができます。

- ・子機での通話が途切れる、または映像が乱れる
 - ・窓／ドアセンサーとの通信が不安定（センサー反応時の通知がこない、など）
 - ・「圏外」となって使えない
- 設置は2台まで。中継アンテナの取扱説明書もよくお読みください。
- 中継アンテナ1台につき、子機や複数の窓／ドアセンサーへ電波を中継できます。

中継アンテナを登録・設置する前に

P.36「中継アンテナの設置例と電波の中継イメージ」をお読みのうえ、ご利用の目的に合った接続方法を確認してください。

■ 電話／ファクス連携時の中継アンテナのご利用について

〈登録できる台数〉

ドアホン側と電話／ファクス側で合計2台まで。

〈中継アンテナの登録番号〉

ドアホン側と電話／ファクス側で別の番号にしてください。

- 1台の中継アンテナを、ドアホン親機と電話／ファクス親機の両方に登録することはできません。

中継アンテナをドアホン親機に登録する



ドアホン親機の操作

- 1 【メニュー】を押し、
【▼】【▲】で「設定を変更」を選び、
【メニュー】（決定）を押す
- 2 【▼】【▲】で「登録／減設」を選び、
【メニュー】（決定）を押す
- 3 【▼】【▲】で「登録」を選び、
【メニュー】（決定）を押す
- 4 【▼】【▲】で「中継アンテナ」を選び、
【メニュー】（決定）を押す

5 登録状況に応じて下記の操作をする

■ 1台目を登録するとき

- 【▼】【▲】で登録する中継アンテナ番号を選び、【メニュー】（決定）を押す
- 続けて、約2分以内に手順6の中継アンテナの操作をしてください。

■ 2台目を登録するとき

- ① 【▼】【▲】で登録する中継アンテナ番号を選び、【メニュー】（決定）を押す
 - ② 【▼】【▲】で接続方法（単独で接続／連結で接続）を選び、【メニュー】（決定）を押す
- 続けて、約2分以内に手順6の中継アンテナの操作をしてください。



中継アンテナの操作

6 電源を入れ、登録ボタンを約3秒間押す

- 電波レベル／登録ランプが緑点滅し、登録が完了すると点灯します。

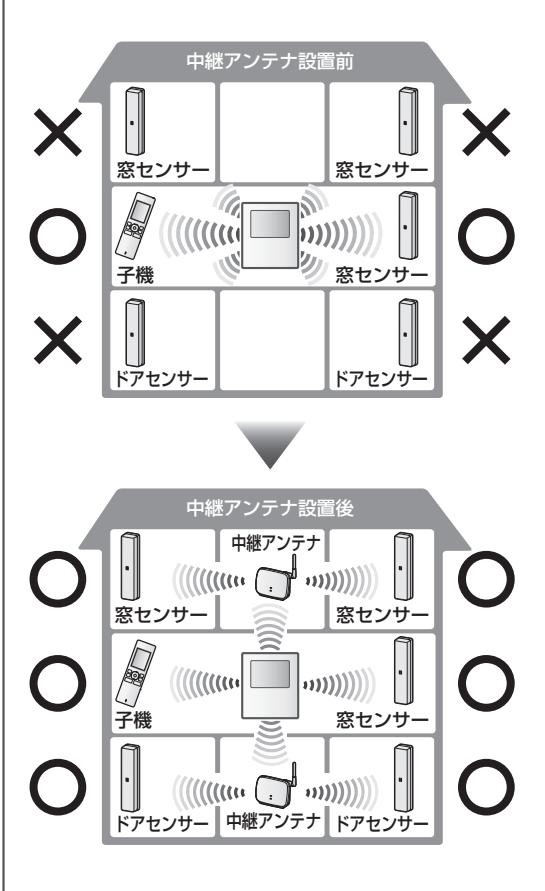
■ 登録が終わったら

ドアホン親機の【終了】を押す

中継アンテナの設置例と電波の中継イメージ

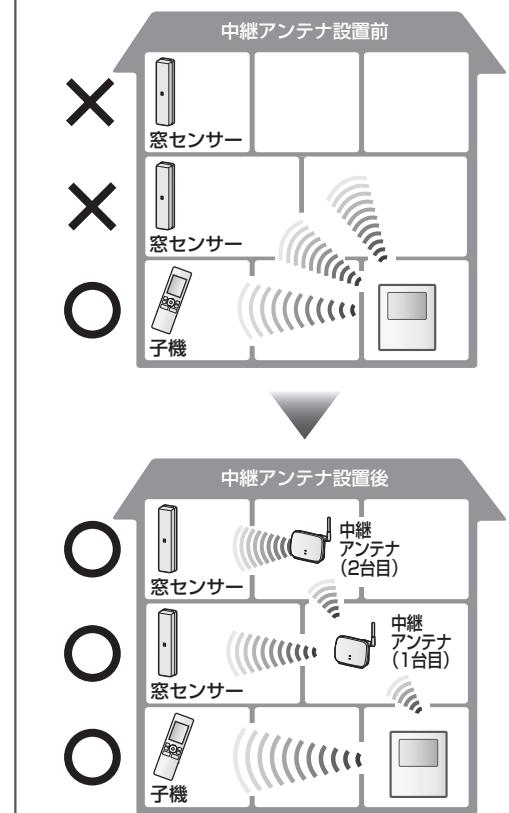
単独接続

中継アンテナを1台ずつ単独で使って、
ドアホン親機の電波を別方向に伸ばす



連結接続

2台の中継アンテナを連結接続し、ドアホン親機の電波をより遠くまで伸ばす



● 電話/ファクスと連携しているとき

中継アンテナはドアホン側と電話/ファクス側で合計2台までのため、ドアホン側で中継アンテナを連結接続して使うと、電話/ファクス側では中継アンテナが使えません。

使わなくなった機器を減設する

ドアホン親機に登録した各機器（子機、電話／ファクス親機、中継アンテナ、窓／ドアセンサー）は、下記の操作で減設（登録解除）できます。

ドアホン親機の操作

- 1 【メニュー】を押し、
【▼】【▲】で「設定を変更」を選び、
【メニュー】（決定）を押す
- 2 【▼】【▲】で「登録／減設」を選び、
【メニュー】（決定）を押す
- 3 【▼】【▲】で「減設」を選び、
【メニュー】（決定）を押す
- 4 【▼】【▲】で減設する機器の種類を選び、
【メニュー】（決定）を押す
●「子機」や「ワイヤレスアダプター機能」を選んだときは、手順6へ進んでください。
- 5 【▼】【▲】で減設する機器の番号を選び、
【メニュー】（決定）を押す
- 6 画面のメッセージを確認して
【F2】（はい）を押す

お願い

- 誤動作防止のため、減設した子機の電池パックや窓／ドアセンサーの電池は外してください。

電話／ファクスの減設について

電話／ファクス側でもワイヤレスアダプター機能の減設操作が必要です。（操作方法は電話／ファクスの説明書をお読みください）

子機の再登録が必要になったとき

一度減設した子機を再度使用する場合は、ドアホン親機への登録が必要です。



ドアホン親機の操作

- 1 【メニュー】を押し、
【▼】【▲】で「設定を変更」を選び、
【メニュー】（決定）を押す
- 2 【▼】【▲】で「登録／減設」を選び、
【メニュー】（決定）を押す
- 3 【▼】【▲】で「登録」を選び、
【メニュー】（決定）を押す
- 4 【▼】【▲】で「子機」を選び、
【メニュー】（決定）を押す
● 続けて、約2分以内に子機の操作をしてください。



子機の操作

- 5 トップ画面で【決定】（メニュー）を押し、
【◀】【▶】で「設定」メニューを開く
- 6 【▼】【▲】で「子機増設」を選び、【決定】を押す
- 7 【決定】（登録）を押す

■ 登録が終わったら

ドアホン親機の【終了】を押す

仕様

ドアホン親機(モニター親機)

電 源	AC 100 V (50 Hz / 60 Hz)
消費電力	待機時: 約 1.2 W 動作時: 約 6 W
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約 186 × 143 × 23.5 (突起部除く)
質 量	約 480 g
使用環境条件	周囲温度: 0 °C ~ + 40 °C 湿度: 90 % 以下
画面表示	約 3.5 型 カラー液晶ディスプレイ
通話方式	音声交互自動切替方式
取付方法	露出壁掛け(壁掛け金具付属)
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
A接点出力端子 ^{※1}	定格負荷: AC、DC 24 V / 0.3 A 以下 最小適用負荷: DC 5 V / 1 mA
外部入力端子	入力方式: 無電圧メーク接点 検出確定時間: 0.1 秒以上 接点抵抗値: • メーク時: 500 Ω 以下 • ブレーク時: 15 kΩ 以上 端子間短絡電流: 5 mA 以下 端子間開放電圧: DC 7 V 以下

※1 光るチャイムなどを接続したときは、ドアホンから呼び出しがあった場合などに信号を出力します。(詳細はP.28)

ドアホン(カメラ玄関子機)

電 源	ドアホン親機より供給
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約 131 × 99 × 36.5 (突起部除く)
質 量	約 200 g
使用環境条件	周囲温度: -10 °C ~ + 50 °C 湿度: 90 % 以下
最大画角	水平 約 87°、垂直 約 66°
取付方法	露出型: JIS 1 個用スイッチボックス 適合
外観材質	難燃樹脂
最低被写体照度	1 ルクス (カメラから約 50 cm 以内)
照明方法	赤外線 LED
防水性	IPX3 ^{※2}

※2 鉛直から両側に 60° までの角度で噴霧した水
によっても有害な影響を及ぼさないレベル

子機(ワイヤレスモニター子機)

電源	専用ニッケル水素電池 (品番:KX-FAN55) (DC 2.4 V) (650 mAh)
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約 173 × 52 × 30 (突起部除く)
質量 (電池パック含む)	約 160 g
使用環境条件	周囲温度: 0 ℃ ~ +40 ℃ 湿度: 90 %以下
画面表示	約 2.2 型 カラー液晶ディスプレイ
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
通話方式 (ドアホン通話)	音声交互自動切替方式
使用時間 ^{※3}	連続使用時間: 約 2 時間 待機時間: 約 100 時間
充電時間 ^{※4}	約 10 時間
使用可能距離	約 100 m (親機との見通し距離)

※3 充電完了の状態で、使用環境温度が 20 ℃ のとき

※4 使用環境温度が 20 ℃、電源電圧 AC 100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

■ 充電台

電源	AC 100 V (50 Hz/60 Hz)
消費電力	待機時: 約 0.25 W 子機を充電台から外して いるとき 充電時: 約 0.65 W
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約 43 × 81 × 76 (突起部除く)
質量	約 166 g
使用環境条件	周囲温度: 0 ℃ ~ +40 ℃ 湿度: 90 %以下

別売品・連携機器一覧

記載した情報は 2017 年 4 月現在のものです。内容は追加・変更になる場合があります。

別売品

価格、ご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

ワイヤレス子機用電池パック	KX-FAN55(※)
中継アンテナ	KX-FKD3
(子機用) 壁掛け用木ねじ・ワッシャー	KX-AN162(※)

※ お買い上げの販売店にて、お取り寄せとなります。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト

「パナソニックストア」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナソニックストア」のサイトをご覧ください。

<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニックグループのショッピングサイト



Panasonic Store

連携機器一覧

- パナソニック製の機器をご使用いただけます。
(一部、他社製品もあります)
- 最新の情報は、サポートサイトでご確認ください。
<http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/>

電話/ファックス (ワイヤレスアダプター機能対応機種)※1	
電話機	VE-GD25/GD35/GD55/GD60/GD72/GDS02/GDW54/GE10/E10/GZ20/GZ30/GZ50シリーズ
ファックス	KX-PD102/PD205/PD305/PD505/PD600/PD604/PZ200/PZ300/PZ500シリーズ
窓/ドアセンサー	
開閉センサー (窓センサーとしてのみ接続可能)	KX-HJS100 KX-HJS100W(2個入り)
ドアセンサー	ECID30A

※1 本機はドアホンアダプター「VE-DA10-H(VE-DA10)」での接続はできません。

警報器やコール機器など

- いずれかを1種類のみ

火災警報器	
住宅用 火災警報器 (単独型、 移報接点 付き)※2	〈けむり当番〉 SHK28413, SHK38453 〈ねつ当番〉 SHK28113, SHK38153 ●以下、能美防災(株)製 〈煙検知式〉 FSKJ222-S 〈熱検知式〉 FSLJ012-S
移報接点 アダプタ※3	SH2890K(連動型用) SH3290K(ワイヤレス連動型用)
ガス漏れ警報器	
	SH1371, SH13928
コール機器(コール用押釦)	
	WS65771, WS65311
光るチャイムやメロディサインなど ●いずれかを1種類のみ	
光るチャイム	EC170(P)
メロディ サイン※4	〈乾電池式〉 EC5227W(P) EC5117WKP EC5347 〈AC100V式〉 EC710K, EC730W
警報ランプ付 ブザー	EA5501
回軛灯 (株)パトライト製	KJS-110, KJSB-110, KES-110

※2 単独型の火災警報器は15台まで並列接続できます。

※3 連動型の火災警報器を接続するためのアダプタで、14台まで火災警報器を接続できます。
(接続できる火災警報器は、移報接点アダプタの説明書をご確認ください)

※4 オートストップ機能付きのEC5347、
EC730Wをお勧めします。

(オートストップ機能がない場合、30秒間
チャイムが鳴動します)

困ったとき



ドアホンの映像表示や録画画像

人の顔が暗く映る

- ドアホンを逆光になる位置に設置していると、来客の顔が暗く映り、識別しにくくなります。
→ できるだけ逆光にならない位置に設置してください。

背景が緑っぽく映る

- 夜間などドアホンの周囲が暗くなになると、外灯などで明るいところや白い壁は、緑っぽく映ることがあります。(故障ではありません)

被写体が白黒(または青紫)っぽく映る

- 夜間など、ドアホンの周囲が暗いときは色味が落ちるため、被写体が白黒(または青紫)っぽく映ることがあります。
→ 補助灯などの設置をお勧めします。

映像がはっきりしない(焦点が合わない)

- ドアホンのレンズカバーが汚れている、または結露している可能性があります。
→ 汚れているときは、柔らかい乾いた布で拭いてください。
→ 寒暖の差が大きい季節に結露することがあります。
(周囲の温度が常温に戻れば回復します)
→ ドアホンを取り付ける壁に大きな穴が開いている場合は、断熱材(発泡スチロールなど)を用いて、壁の穴を埋めるか、壁とドアホンの間に挟むと結露しにくくなります。

映像全体が白っぽい、または黒っぽい

- 明るさの設定は適切ですか?
→ 明るさを調整してください。(P.16)

映像が白っぽい、または白い線や輪が表示される

- ドアホンのカメラレンズに太陽光などの強い光が当たると、見えにくくなる場合があります。(故障ではありません)
→ 直接、太陽光が当たらない位置に設置してください。

画面の背景に、小さい黒点がある

- 太陽が映ると、太陽の中心部が黒点に見えることがあります。(故障ではありません)

子機の映像が乱れる(または映像の更新が遅い)

- 子機背面のアンテナ部(下記)を手で覆っていませんか?
→ アンテナ部から手を離してください。
- 子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの電波を通しにくい障害物がありませんか?
→ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。

夜間に録画されたドアホン画像が暗い

- 夜間などは、ドアホンの画像表示に時間がかかるため、画像が表示される前に自動録画してしまうことがあります。
→ ドアホン親機で、「ドアホン録画開始時間」の設定を「遅い」にしてください。(P.32)

来客応答・通話(ドアホン/室内通話)

音声応答がうまくいかない

- 応答の声が小さかったり、「はーい」などの声を長く(約1秒以上)伸ばしすぎたりすると、うまく応答できません。
→ 「ピッ」と鳴るまで、声の大きさや長さを変えて応答してみてください。

通話が途切れる、または、ほとんど聞こえない

- 自分または通話相手の周りで大きな音(ペットの鳴き声、テレビの音、子供の泣き声、車や電車などが通る音など)がしていると、通話が途切れことがあります。
→ プレストーク通話に切り替えると、話しやすくなります。(P.15)
- 子機との通話では次のことが考えられます。
 - ・ 子機背面のアンテナ部を手で覆っている
→ アンテナ部から手を離してください。



- ・ 子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの電波を通しにくい障害物がある
→ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。移動できないときは、別売の中継アンテナを設置すると改善できます。(P.35)

雑音(ハウリング)が聞こえて通話できない

- 通話中の相手との距離が近すぎると、雑音(ハウリング)が聞こえます。
→ 少し離れた場所で通話してください。

呼出音

ドアホンからの呼出音が鳴らない

- 呼出音量が「切」になっていませんか?
→ 呼出音量の設定を確認・変更してください。(P.30)
- くらしモードが「夜間」になっていませんか?
→ 夜間モードの詳細設定の「消音」設定を確認してください。(P.22)
- 子機の電池が切れていませんか?
→ 充電してください。(P.14)



子機(充電)

■ が点滅し、「ピッピッ」と鳴る

- 電池がなくなりかけています。
→ すぐに充電してください。(P.14)

充電台に置いても充電ランプが点灯しない

- 電源プラグがコンセントから外れていませんか?
→ しっかり取り付けてください。
- 充電台に正しく置いていますか?
→ 正しく置いてください。
(充電ランプが赤点灯します)
- 電池パックが新品、または電池が切れていませんか?
→ 数分間、充電台に置いたままにしてください。

充電時間が長い(約10時間充電しても充電ランプが消灯しない)

- 次の場合は、充電完了までの時間が長くなります。
 - ・充電の途中で、子機を使用したとき
 - ・使用環境温度が20℃より低いときや、電源電圧がAC100Vより低いとき
 - ・子機に「」が表示されているとき
- ドアホン親機の電源が入っていることを確認し、子機の電波表示が「」になるまで、ドアホン親機に近づけて充電してください。

充電完了まで充電しても、2、3回使うと が点滅する

- 電池パックの寿命です。
→ 交換してください。(P.14)

子機、充電台が温かい

- 異常ではありません。(夏は冬に比べて少し熱く感じことがあります)
→ 非常に熱いときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

電話/ファクスとの連携 (来客応答・通話)

ワイヤレスアダプター機能で接続した電話／ファクスで

- ・ ドアホンの呼出音が鳴らない
- ・ ドアホン通話が途切れる

- ワイヤレスアダプターの設定(増設)は完了していますか?

→ 設定を完了してください。(P.24)

- ドアホン親機と電話/ファクス親機の間が離れすぎている、または間にコンクリート壁などの電波を通しにくい障害物がありませんか?

→ ドアホン親機の情報表示画面で電波状態を確認(P.29)し、電波の強い場所に電話/ファクス親機を設置し直してください。別売の中継アンテナで、親機同士の電波の中継はできません。

- 上記の操作を行っても改善されないときは、ドアホン親機のリセットスイッチ(P.10)を先端の細いもので押してください。(ドアホン親機に録画された画像、登録した設定内容などは消えません)

その他

- ・画面に「展示モード」と表示されている
 - ・呼出音が定期的に鳴る
 - ・通話ができない
- 「展示モード(販売店専用)」が設定されています。
→ P.33「展示モード(販売店専用)」の設定を「しない」にしてください。
- 正しく操作しても動かない、動作がおかしい**
- 下記のリセット操作を行ってください。
〈ドアホン親機〉
リセットスイッチ(P.10)を先端の細いもので押してください。(録画された画像、登録した設定内容などは消えません)
〈子機〉
電池パックを入れ直してください。
登録した設定内容などは消えません。
- ドアホン親機が動作しない**
- ・映像が映らない
 - ・呼出音が鳴らない
 - ・音声が出ない
- 電源プラグがコンセントから外れている、または外れかけていませんか?
→ 電源プラグを一度外してから、しっかりとコンセントに差し込んでください。それでも直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 電源直結工事をして、ご使用のとき
→ お買い上げの販売店にご相談ください。

子機にだけ下記の通知がこない

- ・窓/ドアセンサーが反応したとき
- ・警報器やコール機器が反応したとき

- 子機がドアホン親機から離れてすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの電波を通しにくい障害物がありませんか?
→ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。
- 子機の電池が切れていませんか?
→ 充電してください。(P.14)

CS デジタル放送(特定チャンネル)の画像が乱れる

- 本機^{※1}の電波がCS デジタル放送のアンテナ伝送路へ混入すると画像が乱れことがあります。
→ 下記のように、CS・BS対応の受信設備をお使いください。
 - ・混合器、分配器、分波器などの機器は、CS・BS対応のものを使う
 - ・接続ケーブルは、「S-4C-FB」などの「S」で始まるCS・BS対応のものを使う
 - ・接続ケーブルのコネクターは、F型接栓タイプ(CS・BS専用ケーブルに対応)を使う

設定内容を元(お買い上げ時の状態)に戻したい

- ドアホン親機の設定を元に戻すには、ドアホン親機で「親機の初期化」をしてください。(P.33)
- 子機の設定を元に戻すには、子機で「設定の初期化」をしてください。(P.34)

※1 無線通信に1.9 GHz帯を使用している中継アンテナなどの別売品も含みます。

こんな表示が出たら

ドアホン親機

コード番号(U●●)付きのメッセージが出たときはコード番号で検索してください。コード番号なしのメッセージは、「その他の表示(コード番号なし)」欄に記載しています。

- 記載したコード番号や表示の一覧は、お問い合わせの多いものなどを抜粋したものです。記載以外のコード番号や表示が出ることもあります。

U1●(接続エラーなど)

表示	原因と対応
U11	ドアホンとドアホン親機間の配線に問題がある可能性があります。 →接続状態や配線を確認してください。

U3●(子機登録関連)

表示	原因と対応
U31	ドアホン親機に子機を再登録する際、登録操作が指定時間内に完了せず、登録に失敗しました。 →子機をドアホン親機に近づけて登録操作をやり直してください。(P.37)

U4●(中継アンテナ)

表示	原因と対応
U41	次の理由で、中継アンテナを登録できません。 <ul style="list-style-type: none"> ドアホン親機への登録操作が指定時間内に完了していない →中継アンテナの電源を確認し、ドアホン親機に近づけて登録操作をやり直してください。(P.35) 連携した電話/ファクス側で、既に中継アンテナが2台登録されている →中継アンテナはシステム全体で2台までしか使えません。
U43	次の理由で、中継アンテナの減設が必要です。(ドアホン親機からの減設は、この画面から行うことができます) <ul style="list-style-type: none"> ドアホン親機と電話/ファクス親機に別々に登録している2台の中継アンテナが、同じ番号になっている →同じ番号では使えません。ドアホン親機からいったん中継アンテナを減設し、別の番号で登録し直してください。 ドアホン親機と電話/ファクス親機に、合計3台以上の中継アンテナが登録されている →合計で2台までしか使えません。2台以下になるよう、ドアホン親機または電話/ファクス親機から減設してください。
U44	
U45	

U5●(電話/ファクス連携)

表示	原因と対応
U51	ドアホン親機と電話/ファクス親機をワイヤレスアダプター機能で登録する際、登録操作が指定時間内に完了せず、登録に失敗しました。 →親機同士を近づけて登録操作をやり直してください。(P.24)
U52	電話/ファクス親機から電波が届いていません。 →表示に従って電話/ファクス親機の電源が入っていることを確認し、【メニュー】(決定)を押してください。(電話/ファクス親機の電波を探します) →上記の操作を行っても「圏外」になるときは、電話/ファクス親機の設置場所に問題がある場合があります。P.24を参照のうえ、電波の強い場所に電話/ファクス親機を設置し直してください。

U6● (窓/ドアセンサー連携)

表示	原因と対応
U61	<p>ドアホン親機に窓/ドアセンサーを登録する際、登録操作が指定時間内に完了せず、登録に失敗しました。</p> <p>➡ ドアホン親機の電波の届く範囲内で登録操作をやり直してください。(P.25)</p>

その他の表示(コード番号なし)

時計を設定してください。

[決定] ボタンを押すと時計を設定できます。

原因と対応	日時が設定されていません。または、停電などにより、設定した日時が消えています。 ➡ 設定してください。(P.13)
-------	--

閉じていないセンサーがあります。

センサー情報画面で確認してください。

報知レベル「高い」または「低い」に設定時
閉じていないセンサーがありました。
センサー情報を確認するには [決定] ボタンを押
してください。

原因と対応	くらしモードの切り替えで、窓/ドアセンサーの報知レベルが「OFF」以外になったとき、下記のいずれかの理由で報知できない窓/ドアセンサーがあると、表示されます。 ・開いている窓/ドアがある、電池切れ、圏外 ➡ 表示に従ってセンサー情報画面(P.27)を確認し、適切な処置をしてください。
-------	--

こんな表示が出たら

子機

コード番号(U●●)付きのメッセージが出たときはコード番号で検索してください。コード番号なしのメッセージは、「その他の表示(コード番号なし)」欄に記載しています。

● 記載したコード番号や表示の一覧は、お問い合わせの多いものなどを抜粋したものです。記載以外のコード番号や表示が出ることもあります。

U6●●

表示	原因と対応
U661	子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの電波を通しにくい障害物がありますか? ➡ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。

その他の表示(コード番号なし)

閉じていないセンサーがあります

センサー情報画面で確認してください

原因と対応	くらしモードの切り替えで、窓/ドアセンサーの報知レベルが「OFF」以外になったとき、下記のいずれかの理由で報知できない窓/ドアセンサーがあると、表示されます。 ・開いている窓/ドアがある、電池切れ、圏外 ➡ 表示に従ってセンサー情報画面(P.27)を確認し、適切な処置をしてください。
-------	--

ご相談の
前に

- ① 41~45ページの「困ったとき」「こんな表示が出たら」をご確認ください。
- ② 裏表紙のパナソニック 総合お客様サポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。

使いかた・お手入れ・修理などは…

■ まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

品 番

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日・品番・下記の内容をご連絡ください。

製品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談の際は、ご使用の機器(ドアホン/ドアホン親機/子機)に表示されている品番もお伝えください。

● 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、付属の電池パックは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口」「修理ご相談窓口」にご相談ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お 願 い

- 停電などの外部要因により、録画、通話、メール送信などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、「個人情報について」を必ずお読みください。(P.9)

さくいん

あ 行

明るさ設定	16
アンテナ部	12
移報接点アダプタ	40
液晶ディスプレイ	10, 12
お知らせ画面	13, 29
お知らせランプ	10
●ランプの点滅設定	33
お手入れ	9
音声応答	15, 32
音量を変える	
●受話音量	16
●送話音量	16
●呼出音量	30
●再生音量	19

か 行

外出モード	22
回転灯	40
ガイド表示	16
画像全消去	32
画像(録画)	
●自動更新	18
●再生	18, 20
●保護／保護解除	19, 21
●消去	19, 21
壁掛け(充電台)	14
カメラレンズ	10
キー確認音	34
くらしモード	22
警報器	28, 40
減設	37
コール機器	28, 40

さ 行

再生	18, 20
在宅モード	22
室内呼	
●室内通話	17
●ドアホン通話の転送	17
充電／充電ランプ	14
修理ご相談窓口	裏表紙
受話音量	16
仕様	38
情報表示画面	29
スピーカー	10, 12
設定の初期化	
●ドアホン親機	33
●子機	34
センサー検知(センサー反応)	
●窓／ドアセンサー	26
センサー情報	27
増設→「登録」を参照	
送話音量	16
送話口(マイク)	12

た 行

ただいまコール	10
中継アンテナ	35, 39
通話転送(ドアホン通話)	17
通話ランプ	10, 12
電池カバー	12
電池残量	14
電池パック	2, 14
電波状態表示	

- 子機
- ワイヤレスアダプター

電話／ファクスとの連携	24
ドアセンサーとの連携→	
「窓／ドアセンサーとの連携」を参照	
ドア報知遅延時間	27, 33
ドアホン親機(モニター親機)	10
ドアホン(玄関子機)	10
ドア予備報知時間	27, 33
登録(増設)	

●電話／ファクス	24
●窓／ドアセンサー	25
●中継アンテナ	35
時計	13
トップ画面(子機)	12
トップメニュー(ドアホン親機)	11

な 行

日時設定	13
------	----

は 行

光るチャイム	28, 40
ファクスとの連携→	
「電話／ファクスとの連携」を参照	
プレストーク	15
別売品	39
ボイスチェンジ	16
保護／保護解除	19, 21
保証とアフターサービス	46

ま 行

マイク	10, 12
窓／ドアセンサーとの連携	25
マルチファンクションキー	12
メロディサイン	28, 40
モニター(様子を見る)	15

や 行

夜間モード	22
●タイマー動作の設定	23
横画面表示	13, 34
呼出音(種類を変える)	30
呼出音量	30

ら 行

リセットスイッチ	10, 43
レンズカバー	10
録画	
●自動／手動録画	18
●録画の自動更新	18
●録画の再生	18, 20
録画番号	20

わ 行

ワイヤレスアダプター機能	24
--------------	----

機能設定の機能名から 探す

ドアホン親機の機能設定

お知らせランプ点滅	33
音声応答	15, 32
親機の初期化	33
外部入力	33
画像全消去	32
減設	37
ドアホン録画開始時間	32
登録	
●電話／ファクス	24
●窓／ドアセンサー	25
●中継アンテナ	35
展示モード(販売店専用)	33
日時設定	13, 31
窓／ドアセンサー	
●センサーの名前	33
●エリアの変更	33
●ドア報知遅延時間(外出時)	33
●ドア予備報知時間(帰宅時)	33
呼出音	30
呼出音量	30

子機の機能設定

画面の横表示	34
キー確認音	34
子機増設	37
コントラスト	34
設定の初期化	34
呼出音	30

別売品については
39ページを
ご覧ください。

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、抽選で商品券などが当たる
詳しくはこちら <http://club.panasonic.jp/aiyo/>



- 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
- This product is designed for use in Japan. Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

使い方・お手入れなどのご相談

ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口

フリーダイヤル
0120-878-983 バナは キュウハチサン
受付時間 9:00~20:00 (年中無休)

■ 上記電話番号がご利用
いただけない場合 **06-6907-1187**
■ FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談

修理ご相談窓口

フリーダイヤル
0120-878-554 バナは イイヨ
受付時間 9:00~20:00 (年中無休)

■ 上記電話番号がご利用
いただけない場合 **03-6633-6700**
■ FAX フリーダイヤル **0120-878-225**

便利な修理サービスサイト
<http://club.panasonic.jp/repair/>



- ご相談の際は、ご使用の機器（ドアホン／ドアホン親機／子機）に表示されている品番もお伝えください。
- 本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。
- ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ご相談におけるお客様の個人情報などのお取り扱いについてはP.46をお読みください。

愛情点検

長年ご使用のワイヤレスモニター付テレビドアホンの点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、
電源プラグを抜いて、
必ず販売店に点検を
ご相談ください。

パナソニック株式会社 コミュニケーションプロダクツ事業部

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目 1 番 62 号

© Panasonic Corporation 2017



PNQX8058ZA